

5月12日に松山町尾野見で、20日に有明町山重でひまわりの種まきが行われました。夏には満開のひまわりの花が咲くことでしょう。

CONTENTS No.18

・特集：共に生きる社会・02	・エコ通信・・・・・・・・13	・市からのお知らせ・・29
・まちの話題・・・・・・・・08	・みんなの学び舎・・・・18	・暮らしのカレンダー・・36



尾野見サンサン広場



有明町山重

ともに生きる社会

ともに生きる

現在志布志市には、およそ12人に1人障害のある人がいます。障害がある人も、無い人も社会の一員として、ともに尊重し、支え合いつながりながら生活する社会が当たり前の社会であるとする考え方を「ノーマライゼーション」といいます。

では、同じ人間として、障害がある人も、無い人も当たり前で暮らすことのできる社会『ともに生きる社会』を実現するためにどんなことが必要でしょうか？

皆さんもバリアフリーという言葉をよく耳にしていると思います。これは例えば住宅内の段差を無くし、高齢者がつまづき転倒する事故を少しでも無くそうとするものです。また街に出れば障害者優先の駐車場などが設置されています。

このように施設が整うなかで、果たしてノーマライゼーションは進展しているのでしょうか。

周りを見回すと物理的なバリアフリーよりもまだまだ大きな壁があることに気が付くと思います。

それは、私たちの心の中にある偏見や差別といった心の壁ではないで

しょうか？

私たちは、障害者と接するときにあれもできない、これもできないと「できなさ」と「弱さ」に目を向けてしまいがちです。そして何かしてあげなければ・・・と考えるかもしれません。

しかし、それだけではお互いを尊重しあう豊かな人間関係を築いていくことはできません。

例えば、あなたの身近な人は、体力は無いかもしれませんが、歌が上手かもしれないものを見ようとしてください。目の前に歩けない人がいれば

「この人は座っていることはできない」と感じるができるでしょう。そうやって相手を認めることで、人間関係を築くことができるのです。

『志布志市障害者計画及び障害福祉計画（平成19年3月）』には平成18年10月1日現在で市内には身体障害者2千512人、知的障害者336人とあります。

複数の障害がある人がいるので、正確な障害者総数は分かりませんが「市民の約8割が何らかの障害をかかえている」と考えることができるのではないのでしょうか。

65歳以上の高齢者の20割は何らかの障害をかかえているといわれています。「他人ごと」と考えずに是非、この問題に一人ひとりが真剣に向き合ってほしいと思います。

「自分の家族には、障害者はいない」「障害者問題は私には、関係ない」と無関心な方もいると思います。

障害を持つということは、生まれつきではなくても、いつでも誰でもがそうなる可能性があります。家族や自分がそうなった時に、無関心な態度でいられるのでしょうか。みんなが障害者の人達に自然に優しさが出てくるようになれば「心のバリアフリー」となり「ともに生きる社会」が実現されると思います。

今回は、ともに生きる社会を『しづし夢しづく工房』の活動を通して考えてみたいと思います。



今年も『夢しづく』できました

焼酎づくりを通して知的障害者が働く場を増やそうと、平成17年6月23日、しづし夢しづく工房の皆さんが若潮酒造協業組合（下戸直一理事長）の協力を得て作業を始めて2年になるうとしています。

焼酎づくりに取り組むのは谷宮さん、加藤さん、有村さん、福永さん、池口さんの5人です。時給は660円でパート従業員とほぼ同額になります。

作業は、仕込みや原料のさつま芋の選別など多岐にわたります。昨年初めて販売したオリジナル焼酎「夢しづく」は「香りがよくて、味もまろやか」と出荷した1000本はすぐに完売する人気でした。

今年も、昨年の人気に自信をつけ、工房では1300本の出荷を行いました。

夢しづく工房は、県の特産品の一つである焼酎づくりを通して知的障害者の働く場を広げようと、西國領俊子さんが中心となり、多くの市民や市の支援を受けながら平成17年4月に開所しました。工房ではさつま芋の栽培から焼酎の仕込み、瓶詰め、オリジナルラベルのデザイン作成の工程を行っています。

世の中に1人として同じ人間はいません。一人ひとりが皆違っています。自分と違う誰かを受け入れ、認めることは自分自身を尊重することです。お互いを認め、互いの人権を尊重することで「ともに生きる社会」が実現するのではないのでしょうか？一人ひとりの個性や能力を生かして、自分らしく生き生きと輝ける社会を目指しましょう。



賃金を貰ったらCDを買いたい、携帯電話が欲しい、洋服が欲しい、親にプレゼントをしたい・・・それぞれ目標のために働いています。

ともに生きる社会



多くのボランティアが参加の芋ほり

なか、多くの知的障害者のために「働く場所をつくらう」「社会との接点を作らう」と、同じ『志』を持つ仲間が集まり「志布志夢しずく工房作業所設立委員会」を立ちあげました。夢しずく工房が、障害者の社会参加の手段として焼酎作りを企画したとき、当初、多くの方がハードルの高さを指摘しました。

まるで「夢」のような企画でしたが、群馬県の知的障害者によるワイン作りのテレビ番組を見た若潮酒造協業組合は、知的障害者にワイン製造ができて焼酎ができないはずがないと考えました。

「夢」が「実現」に向かって動き出した瞬間でした。同時にそれは、志布志の障害者に与えられたチャンスの平等でした。

ほとんどが福祉の素人で、なかなか活動を理解してもらえず、様々な法的手続きの多さに驚きながらも「障害を持つている人も家族とともに暮らせるようにしたい」との志が

あり誰一人弱音を吐くこともなく作業所は設立されました。

一人はみんなのために みんなは一人のために

今回の特集で、しぶし夢しずく工房の活動を通じて障害者の社会参加の一部について紹介しました。

現在の社会では「障害者は何をやりたいか？」ではなく「障害者には何ができるのか？」で福祉が行われています。

志布志市では、多くの市民の力で働ける場所や活躍できる場所を増やし、彼らの選択肢を増やしていくと様々な取り組みを行っています。是非、皆さんも自分にできることがあれば、積極的に取り組み素晴らしい志布志市をつくりましょう。



焼酎作りの全工程に携わっています

そしていま・・・
障害を言い訳にしない生き方
地域に必要なとされる障害者の生き方を目指して



しぶし夢しずく工房の作業所の様子

作業所とは『障害をもつ人たちが地域の中でともに働き、生きていくための場』です。その規模や形態は様々で、比較的規模が大きいく法的に認可を受けた施設（授産施設）から規模が小さく法的な認可を必要としない施設（小規模作業所）まであります。

また、最近では小規模でも認可を受けることができる小規模授産施設が制度化されました。

作業所誕生に向けて

福祉作業所は平成17年8月現在、全国に5870施設ありますが、鹿児島県は53施設しかありません。

平成17年、しぶし夢しずく工房ができるまで、志布志には福祉作業所はありませんでした。

それにはいくつかの事情がありますが、大きな要因の一つに、公的補助金の問題があります。通常5人程度施設利用者がいる作業所の補助金は設立当時、全国平均は年400万円程でしたが、鹿児島県は110万円（障害者自立支援法により今年度から県の補助金はなくなりまし）と他県と比較して著しく少ないものでした。この補助金は支援員の給与と考えると小規模な作業所の経営は大変難しいものといえます。

「福祉はきれいな事だけではなく、やっぱりお金もかかります」とある福祉関係者は話します。



本格焼酎「夢しずく」の完成報告をする工房の皆さん

しぶし夢しずく工房から福祉問題を考えてみる

あなた達がいるから私達もいるんです

ともに生きる社会
を目指して市と地域、
一人ひとりが力をあ
わせることが大切
です



取り壊し予定の住宅を町が改修し作業所として利用。高校生や中学生、運営委員、利用者みんなで大掃除。



自分たちの作ったお菓子を皆に食べてほしいという夢があり、パティシエすももさんのご好意でクッキー作りの研修



麴用の米は八野小学校の校外学習で協同栽培しました。PTAや地域の方の協力もありました。



原料のさつま芋畑は、この企画に賛同した方が無償で貸していただきました。

- ・名称 曾於地区障害者相談支援センター
- ・対象地域 志布志市 曾於市 大崎町
- ・開所日時 月曜日～金曜日
午前9時～12時 午後1時～5時
- ・休日 土曜日 日曜日 祝祭日
年未年始（12月29日～1月3日）
- ・相談費用 無料
- ・開催場所 市役所志布志支所1階
志布志市志布志町志布志2丁目1-1
Tel 472-1111（内線176）
Fax 472-1336

**障害者相談支援センターを
ご利用ください**

障害のある方やそのご家族が、何でも相談できる窓口として市役所志布志支所1階に『障害者支援センター』があります。

皆さんが地域で安心して自分らしい生活ができるように、お手伝いします。

例えば

- 日常生活における悩み事・心配事
- 福祉サービスの利用について
- 就労に関する悩み事

等ありましたらお気軽にご相談ください。

来庁、電話による相談、必要に応じて訪問によるご相談もお受けいたします。

相談につきましては秘密は厳守します。



スポーツ大会で活躍した選手の皆さん

私達も頑張っています！

5月20日、鹿児島県立鴨池陸上競技場で第1回鹿児島県障害者スポーツ大会が開催され谷宮俊紀さん、立山茂樹さん、春田直美さんが出場しました。

昨年までは知的障害者、身体障害者別々に開催されていた県主催のスポーツ大会が、今年度から県障害者スポーツ大会として開催されました。

大会では立山さんがソフトボールと障害急歩、春田さんがハンドボール投げと100m走、谷宮さんが立ち幅跳びでそれぞれ金メダルを獲得するなど活躍を見せました。

出場した皆さんは、この大会のために市民グラウンド等で練習を重ねました。今後の活躍を期待します。

特集

ともに生きる社会

できた！夢しずく

工房の設立前は、歯科医院の仕事を通して関わっていく方々から、いろいろなお話を聞きしたり、障害を持つお子さんの保護者から将来の不安を耳にしたりして、何とかならないものかと、漠然と考えていました。

当時、志布志には障害者の作業所がありませんでした。私は福祉に対しては全くの素人でしたが、「0のままではいつまでも0だよな」という思いもあり、有志で作業所設立のための実行委員会を立ち上げました。行政や若潮酒造協業組合、地域の皆様、多くのボランティアの皆様の力を借りし、一昨年の4月、志布志で初めての知的障害者作業所「しずし夢しずく工房」は開所しました。

「しずし夢しずく工房」は「障害者が地域でいきいきと生きていける場所を作りたい」とそんな思いの込められた作業所です。

若潮酒造の支援の下、原材料の芋の栽培からラベルデザインまで、全ての工程に知的障害者が携わった日本初めての焼酎「本格芋焼酎夢しずく」が、この志布志市で昨年4月に誕生し、その喜びと幸せを皆で分かち合うことができました。様々な問題も、実行委員で知恵を絞って解決してきました。



しずし夢しずく工房
実行委員長
西國領

作業所設立実行委員会
実行委員長として、しずし夢しずく工房の設立の中心的役割を担いました。夫婦で歯科医を営んでいます。

そのための多くのボランティア等のご理解や協力は、とても大きかったです。

また、八野小学校も麹用の米を作る場として、校外学習で使う畑の一部を提供くださり、子ども達と共に作業をさせていただきました。

これは、福祉を学ぶとか学ばないとかいう以前の、人を人として、同じ命として大切に思う皆様の心が、福祉のあり方を市内の障害者に示してくださったものと思います。

夢しずくのメンバーは、全国の皆さんにうれしい焼酎を飲んでいただきたいという志を持ち、社会に認められる生き方を体現しています。

「志のまち」に生きる私たちは「志を持って生きる障害者」と共に福祉の「まち」志布志市を実践していければ幸いです。

障害者の雇用問題について

しずし夢しずく工房は構想を聞いてから実現までに2年の月日を費やしました。

4年前に、当時の志布志町から障害者の雇用について相談をされました。鹿児島県はその地理的な要因から障害者のための雇用施設は少なく、特に地方においてはその状況が顕著になっています。そのような中で、一時的に雇用することは簡単でしたが、それではこの問題の解決にはならないと感じていました。

しかし、パートタイム等に知的障害者を日常的に雇用するには、様々な問題もあり手続きも多く難しいと感じていたときにこの「夢しずく工房」の計画を聞き、参画しました。現在は生活支援員が利用者を見守



若潮酒造協業組合
代表理事
下戸

しずし夢しずく工房の計画段階から参画。この問題については独自の私見があり現在、彼らの良き理解者として慕われています。

りながら、週に4回ほど仕事をしてもらっています。

当初、時給を決めるときは色々悩みましたが、一般のパートの方とほぼ同額としました。

初めて給料を渡したときの彼らの喜んだ顔を見るとこちらまで嬉しくなりました。

作業は、工場内でビン詰や仕込み、ラベル貼りだけではなく、焼酎の原料となる米づくりやさつま芋の栽培等幅広く取り組んでもらっています。彼らの仕事ぶりは丁寧で、作業に全霊を注ぎ、一生懸命です。

現在は焼酎作りも機械化がすすみ、ボタン操作一つで作ることも可能になりましたが、彼らが作業を行っている千刻蔵は焼酎作りの原点ともいえるべきところで、ほとんどが手作業で、社員に焼酎作りの基本を伝える場としても活用しています。

障害者問題には皆さん目をそむけがちですが、何らかの障害を抱えた人は老若男女を問わず大勢います。また、彼らの一生懸命な仕事ぶりや生き方に学ぶことは多いと思います。

夢しずく工房の利用者の皆さんは自宅から作業所に通い、そして帰り、家族とともに過ごしています。社会の皆様を支えられている企業として、社会福祉に貢献できることはありがたいことだと思います。これからも彼らの成長を見守り続けたいと思います。



山下辰雄さん(松山町尾野見)は、多趣味で近所でも有名です。ピーマンとメロンの生産農家で「趣味があると仕事にもやる気が出てくるし、仕事は趣味を楽しむために働いている」と話し、休みになると釣りや温泉に出かけます。



趣味があれば日常の暮らしも充実しますと話す山下さん夫妻

らの委託を受けて猪の駆除も行っています。6月には鮎漁も解禁になるため、仲間と共に安楽川にでかけたいと言います。現在は、その噂を聞きつけた農業公社で、研修を行っているIターン農家からも「休みの日には遊びに連れて行ってください」と気軽に声をかけられると言います。「最近の若い人は働くことばかりで、遊び方を知らない」と話し、子どもの頃からもっと自然の中での遊びを大人が伝えることも大切だと考えています。

平成16年には日本テレビ系『一億人の大質問!?笑ってコラえて!』の中の人気コーナー『ダーツの旅』にも登場し視聴者を楽しませました。山下さんは、冗談が好きで、周りを楽しませながらも豊かな田舎暮らしについて常に真剣に考えています。

Vol9. 山下さん (64歳)



2007 志布志みなとまつり

1万発の花火が志布志の夜空を彩ります

開催日時 平成19年7月15日(日)
※荒天時は7月21日(土)に延期

開催場所 志布志港旅客船埠頭(観光船バース)

花火大会のほか、さんふらわあクルージングやマリンスポーツ、太鼓の競演、ハンヤよさこいなども行われます。

問い合わせ先 志布志みなとまつり実行委員会事務局(港湾商工課内)
Tel 474-1111(内線263)



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

志布志市の交通安全を点検!

5月18日、香月小学校周辺の市街地で、平成19年度春の「交通安全総点検」が行われました。
「交通安全総点検」は地域や道路利用者の主体的な参加のもと道路交通環境の点検を行い、行政（道路管理者・警察）と住民、関係機関が一体となった取り組みを通じて交通安全の確保を目指して実施します。
小雨の降るなか、小学校周辺の児童や高齢者、障害者の95人が参加し歩きながら通学路点検、バリアフリー点検をしました。
点検終了後、香月小学校多目的教室で行われた意見交換会では、「車椅子は歩道の段差で、通行できなかった」など様々な意見が出ました。会場で出された意見は県に報告し、それぞれの管理者で今後改善に向けた検討がなされる予定です。



雨の中点検を行いました

タイの市長が志布志市を訪問



コーンケン市長（左から2人目）一行と交流を図りました

5月17日、タイ・コーンケン市のピラポン・パタナピラデット市長を始めとした約50人が、志布志市を訪れました。
タイ在住で仲介役のスペンソン・智江美さん（写真：右から2人目）が旧志布志町出身だったことから、志布志市の視察が実現しました。

一行は、志布志市を表敬訪問した後、原田の鹿兒島堀口製茶で最新の製茶工場を見学し、同社で日本茶の試飲をしました。また、ごみのリサイクル率が市では全国1位の志布志市のごみ収集委託先のおりサイクルセンターも見学し、ペットボトルや缶類の分別状況を視察しました。
コーンケン市長は「志布志市は大変素敵なまちです。今後も交流を図りたい」と話していました。



大きくなって帰ってきてね

5月17日、前川上流の潤ヶ野地区で水産資源の積極的な増殖を目的にアユの放流が行われ、たちばな保育園、通山保育園の園児62人も参加して、鮎の放流を体験しました。
今回放流された鮎は有明漁業生産組合（稲森藤一郎組合長）で飼養された10ヶ程の大きさの稚鮎90キロでした。
鮎はきれいな水でないと生息が難しいため、子ども達は水環境の大切さについても学びました。
子ども達は、「早く大きくなってね」と大きな歓声を上げながら勢いよく泳いでいく鮎を見送っていました。
市内の各河川で、多くの鮎の泳ぐ姿が見られることを願います。

子ども達は歓声をあげながら放流を行いました

災害の心配な季節になりました

5月27日、伊崎田高下谷地区で防災訓練が行われました。
最近の土砂災害では警戒避難に対して、避難勧告等を的確に行うことや災害時要援護者の避難支援などが課題となっているため、訓練では市や防災関係機関、地域住民が一体になって行われました。
訓練は、梅雨前線による集中豪雨で、同地区でがけ崩れが発生したとの想定で行われ、地区の住民は近くにある清流の里高下谷公園に避難しました。
訓練の後、水防訓練の実施紹介や地域住民が身近な道具を使った担架の作り方などを学びました。



地域の方も緊急時の患者輸送等を体験しました

トイレ掃除で身も心もピカピカ

5月26日、松山中学校で『日本を美しくする会・志布志市掃除に学ぶ会（田中裕之代表世話役）』が開催され、関係者や同校の生徒170人のほか志布志警察署等からの一般参加10人をはじめとする多くの参加者が集まり、トイレ掃除を行いました。
この会は、トイレ掃除をすることで様々なことを学び、気づく人、感謝する心を育むことを目的に各地でボランティア活動を行っています。
今回は参加者も多く、同校のほか泰野小学校や松山地区学校給食センターのトイレの掃除も行いました。
最初は戸惑っていた生徒たちでしたが、最後は夢中になって便器を磨いていました。



ピカピカに便器を磨き上げました

第1回天然ハモ祭り開催



新鮮な海産物を求めて多くの人でにぎわいました

5月13日、志布志漁業協同組合で、県内一の水揚げを誇る志布志湾のハモをPRしようと『志布志漁協第1回天然ハモ祭り』が開催されました。
会場は市内外から約3000人の人出でにぎわいました。特にハモを使った創作料理には長蛇の列ができ、限定1000食も午前中で売り切れる店が続出していました。
湾内クルージングでは、多くの家族連れ等が、日頃見ることはない海からの景観を満喫していました。
同漁協の吉田全組合長は「志布志産ハモのブランド確立をはかっていきたい」と話していました。



「あなたの写真もあるかもしれません」と話す武元社長

タケダでお釈迦祭り写真展開催

6月1日から8月31日にかけて、タケダランドビル（志布志駅近く）で『お釈迦祭り、天然ハモ祭り写真展』を開催しています。
この写真展は株式会社タケダの武元広善代表取締役社長が、お釈迦祭り等のイベント終了後も、その余韻を楽しむことで、まちを活性化しようとするものです。
市外から訪れた人にも志布志市を知ってもらうとともに、市民の方にも楽しんでもらうとうと多くの写真を展示しています。
また、志布志みなとまつり後には、その写真も展示します。
自分（の写真）探しに一度写真展を訪ねてみませんか？

ふるさと協議会が清掃活動

5月18日、市内の建設会社でつくる志布志市ふるさと協議会（池崎美次代表）が松山、志布志、有明の3支部で各地区ごとに清掃作業を行いました。
清掃作業には約80社、松山支部70人、志布志支部80人、有明支部80人が参加し、地区ごとに清掃活動を行いました。
松山支部では市役所松山支所を中心に県道110号線や広域農道、菱田川河川敷を重機やチェーンソー等で雑草木を伐採するなど清掃を行いました。
各支部とも管轄内のごみ拾い等清掃活動に汗を流していました。暑い中での作業お疲れさまでした。



作業を行ったふるさと協議会（松山支部）



五日市剛先生の講演会

大勢の生徒の前で講演をする五日市先生

5月19日、『ツキを呼ぶ魔法の言葉』の著者として各地で講演を行っている五日市剛さんが、尚志館高校で『言葉のチカラについて・しゃべる言葉を見直そう』と題して700人の生徒に講演を行いました。

講演では「美しい言葉は、人生を美しくします。汚い言葉は、人生を汚くします。だから、言葉を使うときは意識的に美しい言葉を使う事が大切です」と生徒達に言葉の大切さをこれまでの貴重な体験などを基に話されました。

生徒達は先生の言葉一つひとつにうなずきながら講演を聴き、大きな感動をおぼえていました。



人権イメージキャラクターとの交流を楽しんだ田之浦小学校の皆さん

人権の花運動に取り組みます

5月7日、田之浦小学校（中田真弓校長）で「人権の花運動」の開校式が行われました。

鹿屋人権啓発活動ネットワーク等の主催で行われるこの事業は、市の人権の花「ひまわり」を子ども達が育てることで、優しさと思いやりを育てることを目標に、ひまわりの種等が同校に贈られました。

開校式では、全校児童24人が思いやりの心を育てる決意をしました。

岩川高等学校頑張った!

5月20日から26日にかけて開催されたNHK旗争奪鹿児島県選抜高校野球大会にお隣り曾於市の岩川高等学校が出場し（10年ぶり9回目）、準優勝に輝きました。

同校野球部にはピッチャーの新原浩さん（宇都中）をはじめ20人の選手のうち11人が志布志市出身です。

並み居る強豪校を相手に2回戦から3戦連続逆転勝ちを奪い、決勝でも鹿商を相手にあと一歩という健闘を見せ2対1で破れました。

なお、同大会で大隅半島の高校が決勝戦に進出したのは昭和55年に鹿屋工業が準優勝以来でした。

今後の更なる活躍に期待します。



チームワークで勝ち進んだ皆さん

曾於地区中学校総合体育大会

5月30日、志布志運動公園陸上競技場で中学校陸上競技大会が開催されました。初夏の暑い日さしの中、曾於地区内の中学校から選抜された選手が33種目の競技で競い合いました。各競技の合計得点で争う総合優勝は大崎中学校でした。

また、この大会でトラック種目3位・フィールド種目2位以内に入賞した選手は曾於地区代表として7月に行われる鹿児島県総合体育大会へ参加します。選手の皆さんのご健闘をお祈りします。

【県大会出場者】

新村健斗、田中君幸、川上諒平、橋口貴之、山下聖羅、坂下奨弥、昌山龍之介、渡辺愛由、折田直哉、秋迫佳寿美、宮谷友美子、草場博貴、丸山夕輝、池本涼芽、吉国杏蘭、松崎航平、島田祥吾、久保大樹、田原幸記、斉野めぐみ、中村麻美、鈴木志保、山中亮磨



多くの選手が出場し力を競いました



準備と合唱の練習を重ねた子ども会と保存会の皆さんの発表

ホタルの夕べを開催

5月19日、第7回ホタルの夕べ in 高下谷が清流の里高下谷公園で開催されました。

高下谷子ども会とホタル保存会の合唱のほか有明中学校の合唱、市内出身の川崎澄香さんのエレクトーン演奏、春口孝志さんのギター演奏が行われ、会場に集まった観客は屋外での音楽鑑賞を楽しみました。

このホタルの夕べを毎年開催している高下谷子ども会とホタル保存会の皆さんは、ホタルの飛び交う環境を維持するため、川や池周辺の美化活動のほか種ホタルを捕獲しての幼虫の飼育や、えさとなるカワニナの採取など1年を通して様々な活動を続けています。



押切さんの指導で田植えをする子ども達

赤米の田植えをしました

5月30日、通山小学校6年生による赤米の田植えが校庭のミニ水田で行われました。

この、赤米の取り組みは平成10年から始まり、近くに住む押切勝次さんが種まきから田植え、収穫などの指導を行っています。

11月中旬には収穫し、3月にはもちつき大会も予定されています。

子ども達はこの体験活動を通して、食べ物の大切さについて学習します。

南日俳壇賞で佳作

2006年度南日俳壇の山崎ひさを選佳作に松山小学校4年生の山口玲奈さんの作品が選ばれました。

山口さんは、総合的な学習の時間に俳句ノートを作ったのがきっかけで、俳句を始めました。

『このさくら咲いたらおわかれ六年生』
この受賞した句は「早く桜に咲いてほしいけど、6年生とお別れになる寂しさを句にしました」という山口さん。好きな授業は国語と体育でサッカー部に所属しています。



佳作に選ばれた山口さん



旭日双光章を喜ぶ假屋さん

假屋力さんに旭日双光章を授与

永年、有明町議会議員としてご尽力いただいた假屋力さんに旭日双光章が授与されました。

5月18日、假屋さんは市役所を訪れ授与の報告を行いました。

假屋さんは昭和38年5月から30年間、有明町議会議員として、住民福祉の向上や教育の振興に尽くしました。町議会では町議会議長等を歴任し、過疎化に悩む町の町勢発展と財政基盤の確立に取り組みました。

假屋さんの功績に感謝します。



英語の授業を楽しむ3年生の児童(5月25日)

お母さんが英語の授業 原田小

原田小学校（月野真紀校長）では同校児童の保護者下世ディビナさんが、3年生から6年生まで月に一度、英語の授業を行っています。

下世さんは、世界で3番目に人口の多い英語公用語国のフィリピン出身で、その能力を生かして、高等学校でも英語の講師として活躍しています。全国的に小学校における英語活動に力を入れており、原田小学校では総合的な学習の時間等推進事業で、昨年4月からこの英語の授業を行っています。

自作の教材を準備したり、英語の歌やゲームを取り入れる授業に子ども達は英語の時間を楽しみにしているといえます。

下世さんは「自分の子どもを教える側で見ることができて新鮮ですね」と感想を述べました。

21世紀は環境の世紀！未来の子ども達に美しい地球を残すことは今を生きる私たちの責任です。



地球にやさしいこと
はじめよう！

6月は環境月間です

6月5日は環境の日となっています。これは1972年6月5日にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案をうけて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法（平成5年）」が「環境の日」を定めています。

日本では、環境庁の主唱により、平成3年度から6月の1か月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。世界各国でも、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。



きちんと縛って出してください

指定ごみ袋に入りきらない大きなプラスチック（植木鉢、発砲スチロール、衣装ケースなど）はひもでしばって資源ごみとして出してください。

大きなプラスチックの出し方

「歓迎の気持ちと共生・協働の気持ち」を持って、参加してください。みんなで『美しい志布志市』をつくりましょう！

おじゃったもんせクリーン大作戦
4月のおじゃったもんせクリーン大作戦には4061人の参加がありました。多数のご参加ありがとうございました。参加された皆さんには「ひまわり券」届いたでしょうか？エコ石けんなどに交換してください。

7月2日（月）から予約受付を開始します 粗大ごみの収集方法が変わります！

7月2日（月）から粗大ごみの自治会収集場が廃止となり、電話予約により、個人宅まで収集（戸別収集）に伺います。

※土曜日・日曜日および祝祭日の収集は行いません。

戸別収集では次のものを収集します

■分別の手引き記載の粗大ごみ

家具、ストーブ、自転車、じゅうたん、物干し竿、掃除機、扇風機など
※月1回（2台車1台以下）の場合は無料ですが、月2回目以降、または2台車2台以上の場合は有料になります。

次のものは、市では収集しませんが、収集運搬業者が有料で収集します。

■分別の手引き記載の市が収集しないごみ

- ・家電リサイクル法対象品（テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫）
- ・パソコンリサイクル対象品（本体・ノートパソコン・ディスプレイ）
- ・自動二輪対象品（原付バイク・自動二輪車）
- ・その他（消火器・タイヤ・鉄筋・ガスボンベ・農機具一式・薬品缶・廃油缶・ドラム缶・バッテリー・建築廃材・産業廃棄物など

※出されるごみの品目により処理費用が異なります。

※家電リサイクル法対象品は、最寄の電気店でも収集されます。

■粗大ごみ収集の申し込み先

松山地区・有明地区 （有）大隅衛生企業 Tel 471-6070
志布志地区 （有）ミヤウチ Tel 471-1166



粗大ごみは適正にリサイクル処理されます



地球環境について学習する「海と大地」のメンバー

この研究会は公民館の交流や地域コミュニティづくりの研究を目的に開催されています。特に最近では人々の交流が低下していることが問題となっており活動に向けた情報交換も行われました。

研究協議では、松木健二伊崎田公民館長が、今年で99回目の開催となる伊崎田相撲や白鳥神社の神舞の取り組み等を通して、心豊かな地域づくりをめざす公民館活動の事例発表を行いました。

伊崎田公民館の積極的な活動に集まった参加者達は「大変参考になりました」と話していました。

環境学習少年団「海と大地」誕生
5月12日、改善センターで環境学習少年団「海と大地」の結団式を行いました。市内の小中学生14人が参加し、この一年環境保護や限りある資源の大切さなどについて学習していきます。

また、7月下旬にはさんふらわあを利用した琵琶湖水質保全の取り組みを学ぶほか植林作業などの活動も行います。

今回結団式に参加した志布志小学校5年生の鶴田莉穂さんは「地域のごみ拾いに参加すると、道路に多くの空き缶やペットボトル等のごみの量に驚きます。この活動で地球にある数多くのごみの一つでも減らしたい」と応募した動機を話しました。

曾於地区公民館推進研究会

5月30日、改善センターで平成19年度曾於地区公民館活動推進研究会が開催され、約200人の公民館関係者が集まりました。



事例発表をする松木伊崎田公民館長



設立総会であいさつをする本田市長

**「きらめき県体2007」が
つよいよ動き出します！**
5月18日、市役所隣農村環境改善センターで、9月15日、16日に曾於地区を中心で開催される、第61回県民体育大会曾於大会「きらめき県体2007」地区実行委員会の設立総会が開催されました。

設立総会では、昨年9月に設立をした同大会地区準備委員会の事業、決算の報告、実行委員会の予算、事業計画等について審議がなされ、大会にむけての地区内2市1町の取り組み状況の報告等がなされました。

市内では、やっちくふれあいセンターでの総合開閉会式のほか10種目の競技が開催される予定です。

第1回マイロードクリーン 大作戦グラウンドゴルフ大会

5月30日（ごみゼロの日）、第1回マイロードクリーン大作戦グラウンドゴルフ大会が開催されました。マイロードクリーン大作戦とは、個人が身近な道路で清掃する区間を決めて、その区間の空き缶拾いなどをすることです。

この趣旨に賛同する人たちが10人が参加して盛大に開催されました。通山の屋付優さんが「マイロードクリーン大作戦の趣旨に賛同し、まちをきれいにし、毎日元気で楽しく生活し、楽しくプレーすることを誓います」と力強い選手宣誓がありました。結果は次のとおり。

■団体優勝 平山混成
■個人優勝 木場重信



マイロードクリーン大作戦もよろしくお願ひします

振興計画は、市の将来像や理念を実現するための施策の大綱を総合的、体系的に示した市の基礎となる計画のことで、議会の議決を経て、「基本構想」が策定されています。また、基本構想に基づく具体的な施策を展開するため、基本計画が策定され、これらをまとめて振興計画といえます。

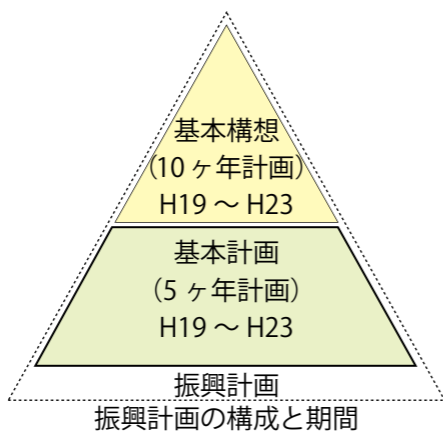
基本計画とは

市では、「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」を将来像とする、第一次志布志市振興計画の中で、平成19～23年度までの5年間のまちづくりの指針となる「前期基本計画」を策定しました。



『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち』を目標として 第一次志布志市振興計画前期基本計画について

し、将来像の実現に向け、市政経営を行ってまいります。



目標人口について

市の総人口は、現状のままの推移が続くとすれば、基本計画の目標年次である平成23年には3万3350人程度に減少すると推測されます。しかし、人口減少に歯止めを掛けることを市の重要課題として捉え、平成23年の目標人口は、3万4000人を目指します。

③地域循環型産業の振興 市の基幹産業である農林水産業の振興を図るとともに、市の豊かな自然環境を活かした「地域循環型社会」の構築と、中核国際港湾である志布志港を物流拠点として、商工業や観光産業を活性化し、雇用の場の創出と地域経済の振興を図ります。

今後、本計画に基づいて「市民のための、市民に開かれた、そして市民の目線に立った行政」を念頭において取り組んでまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

⑤国際交流都市をめざして

志布志港の物流拠点としての機能強化を推進し、地域経済の振興を図ります。また、アジア全体の中心に位置する志布志市から、新しい発想と企画で「人と物と技術・情報」の交流により国際物流の推進を目指します。



重点プロジェクトについて

「基本構想」において設定されたまちづくりの方針の中から、5つの重点プロジェクトを定めました。

①市民が輝く「共生」「協働」「自立」のまちづくり

市民・行政・民間やNPOなどが連携して、お互いに支えあう「共生」「協働」「自立」をまちづくりの基本とし、市民一人ひとりが輝くまちづくりを進めます。

②三つの力を合わせた融和と協調のまちづくり

松山・志布志・有明3地域の融和と協調を図り、「豊かな大地の力」「世界につながる海の恵」「心豊かな人のエネルギー」を活かし、合併のひとつの目的である行政の効率化・健全化へ向けて、市の基礎づくりを進めます。

③地域循環型産業の振興

市の基幹産業である農林水産業の振興を図るとともに、市の豊かな自然環境を活かした「地域循環型社会」の構築と、中核国際港湾である志布志港を物流拠点として、商工業や観光産業を活性化し、雇用の場の創出と地域経済の振興を図ります。

④安心・安全・健康で住みよいまちづくり

防犯、災害対策、生活環境など安心で安全な住みよいまちづくりを推進していきます。

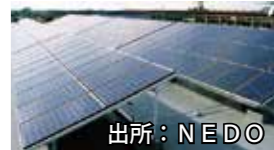
介護予防施策・健康づくり事業については、高齢者の保健・福祉対策と併せて重点施策として位置づけられます。また、子育て日本一のまちづくりを目指した施策を展開していきます。

地球にやさしい 新エネルギーの導入に向けて Vol.3 新エネルギーとは？②

市では環境に優しい「新エネルギー」の導入を目指しています。今回は新エネルギーの種類ごとに、詳しい内容について市内の導入事例を含めて紹介いたします。

①太陽光発電

太陽の光エネルギーをシリコン半導体などを利用して電気に変換し、利用します。設置が容易なため、建物だけでなく、街路灯などにも使われています。



③風力発電

風車と発電機を利用して、風を電気に変換し利用します。最近では1000回転を超える風車や数基の風車を設けたウィンドファームの建設が進められています。



⑧温度差エネルギー

年間を通して一定の温度を保つ河川や土壌の熱を利用して、冷暖房や発電などに利用します。

【導入事例】蓬の郷ふれあい交流センターでは、隣接している発泡スチロール工場の廃熱水を冷泉の加温に利用しています。

⑨バイオマス発電

植物や家畜糞尿などの有機物尿などの有機物から、メタンガスなどの気体燃料を取り出して発電に利用します。



⑩バイオマス熱利用

植物や家畜糞尿などの有機物からメタンガスなどの気体燃料を取り出し、ボイラー等により燃焼し、熱を温水などに利用します。

⑪バイオマス燃料製造

植物などからエタノールなどの液体燃料、薪や木炭などの固体燃料を製造し、熱利用や発電、燃料に利用します。

【導入事例】そおりサイクルセンター

では、家庭から回収した廃食用油から軽油代替燃料(BDF)を製造しています。

⑫クリーンエネルギー自動車

ガソリンや軽油の利用を削減し、二酸化炭素などの排気ガスを抑えて動く自動車のことで、その一例として、ハイブリッド自動車や電気自動車があります。



⑬天然ガス コージェネレーション

天然ガスを燃焼し、発電機をまわすことで、電気を得ると同時に、排熱を回収して給湯や冷暖房に利用します。

⑭燃料電池

水素と酸素を化学反応させて、電気を起こし利用します。それと同時に、電気を起こす際に発生する熱も利用します。

今回は市の自然環境や社会環境など地域の特性を活かした、新エネルギーの導入について説明いたします。

※④～⑦につきましては「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」という法律の中で政策的に定義されているため紹介させていただきました。

みんなで作る共生・協働のまちづくり



完成した森山の郷土誌を市に寄贈しました

森山地区ふるさとづくり委員会は、平成13年12月に発足しました。同委員会は森山地区の21人でつくり、ふれあいの森整備事業で、「森山ビューが丘公園」の維持・管理のほか「オーナー会議」を行うことにより、地域内外の人々の憩いの場としての活用が図られるとともに、地域のPR及び地域全体の活性化を図っています。

また、この度「森山の郷土誌」を完成させました。

これは、平成17年9月の森山地区ふるさとづくり委員会、郷土誌をつくり、委員や校区の協力を得て発行されたものです。

この郷土誌には、縄文・弥生時代の

森山地区ふるさとづくり委員会が郷土誌作成

同ふるさとづくり委員会の岩坂委員長は「地区の歴史を次の世代に伝えることは難しくなっています。この郷土誌がその一助を担えることを願っています。また、世代間の交流が図れればと思います」と話されました。

今回2千部が作成され、同地区で配布したほか、県外の出身者に郵送も行いました。

B5版、102ページで販売も行っています。

問い合わせ先 市役所情報管理課 Tel 474-1111 (小野まで)



充実した内容の郷土誌

の遺跡をはじめ、神社や寺院はその由来まで紹介してあります。

5月8日、同委員会の岩坂利宏さんと山畑敏寛さんが市役所を訪れ、郷土誌を寄贈しました。

編集作業に携わった山畑さんは「地名の由来や歴史などが、合併や急激な少子高齢化、過疎化等で伝えることが難しくなってきました」と郷土誌を作るきっかけを話されました。

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

皆様こんにちは。

私の最近の様子をお話ししたいと思います。

私が所属している地下水・地盤環境室の業務内容は、主に地下水の汚染対策、湧水の保全・復活、地盤沈下対策となっています。

先日は、湧水に関する業務で富山県に出張しました。昨年度富山県で湧水に係るモデル地域調査を行っており、その調査報告会を5月15日に環境省と富山県が開催したものです。報告会は富山県内の市町村の湧水、地下水の担当者一堂に会し、調査報告を行い、今後の湧水のあり方について議論を行いました。私からは、自噴井戸の調査結果について報告しました。

富山県には湧水が多く、家庭に存在しています。環境省は、湧水の復活・保全によって健全な水環境の施策を推進しているとしています。

この調査は、多数の湧水を枯らさずに、次の世代に伝えていくための方法を検討するものです。

今、世界では水環境の悪化が懸念されています。特に、中国をはじめ

環境省レポート



調査報告会の吉井主事 (写真中央)

経済成長が著しい東南アジア地域が深刻な状況のようです。産業の発展と人口増加により工場等の排水が何も処理されずに垂れ流しの状態のようです。このことは人間の生命に関わることです。

富山県での調査、世界の水事情を含めて改めて水の大切さを考えました。水が自由に使えることは当たり前になっていきますが、感謝しなければなりません。また、地球温暖化等の環境問題で日本も水不足が発生するかもしれません。

ですから、この水をいつまでも自由に使い、次の世代に伝えるためにも、今まで以上に我々一人ひとりが節水をするなどの行動を起こさなければならぬと思います。

さんふらわあ乗船団体への助成制度ができました!

5月22日、「さんふらわあ」志布志航路存続協議会総会が開催されました。今回、存続という目標を達成したことから、この会を解散し、新たにさんふらわあの利用促進のため、さんふらわあ志布志航路利用促進協議会として生まれ変わりました。

その中で、さんふらわあを利用する団体の助成制度を実施することを決定いたしました。

- さんふらわあを利用する団体に対する助成の内容
- ① 10人以上の団体であること。
 - ② 1人当たり片道500円、往復1,000円を助成します。(6歳以上12歳以下は上記の半額です。)
 - ③ 一団体当たりの助成の上限額は、60,000円とします。
 - ④ 修学旅行については、上記を摘要せず、1人当たり片道2,500円、往復5,000円とし、上限額を設けません。
 - ⑤ 上記について、6歳未満については、運賃が発生しないことから、助成の対象とはなりません。

■ どんなきに使えるの? ?

例えば・職場の慰安旅行や研修旅行 ・部活動の合宿 ・郷土会の帰省ツアー

などで、10人以上の団体であれば、基本的に利用することができます。(ただし、さんふらわあ志布志航路利用促進協議会の審査があります。)

■ 申し込みは? ?

簡単な申込用紙がありますので、必要事項を記入してください。申込用紙は、市ホームページ (www.city.shibushi.lg.jp) からダウンロードするか、本庁港湾商工課、各支所地域振興課に置いてあります。こちらから郵送することも可能ですので、まずは港湾商工課にお問い合わせください。

■ 助成金をもらうまでの流れは? ?

申請された時点で協議会がその内容を審査いたします。その後、さんふらわあに乗船し、旅行が終わった後、事実関係を確認して、指定された口座へお振込みするという形になります。

さんふらわあ乗船後に申請書を提出することも可能ですが、助成を希望される際には、できるだけ早く申請されるようお願いいたします。

■ 申し込み・問い合わせ先

さんふらわあ志布志航路利用促進協議会事務局
志布志市役所企画部港湾商工課内
Tel 474-1111 (内線 265) Fax 474-2281
E-mail: kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp



皆でさんふらわあを利用し志布志市の活性化を図りましょう

さんふらわあ志布志航路利用促進「キャッチコピー」を募集します

「さんふらわあの志布志港寄港継続」が決定しました。今後、さんふらわあ志布志航路のPRと利用促進を図るため、「さんふらわあ志布志航路利用促進キャッチコピー」を広く募集します。

- 締切 7月2日(月) 17時まで (郵送の場合は、7月2日の消印まで有効とします。)
- 応募資格 どなたでも応募できます。
- 応募方法 お一人様何点でも応募できます。ただし、同一人による同一キャッチコピーの応募は1点限りとします。なお、電話での受け付けは行いません。

応募用紙は、本庁(有明)港湾商工課及び各支所地域振興課に備え付けてある他、市ホームページからもダウンロードできます。

なお、応募に当たっては、必ずしも専用の応募用紙を使用する必要はありません。

応募方法には次の方法があります。

- ① はがき・封書による応募 (応募用紙等による郵送応募を含む。)
- ② 来庁による応募
- ③ ファックスによる応募
- ④ Eメールによる応募

■ 応募・問い合わせ先 〒899-7492 志布志市有明町野井倉 1756番地 Tel 474-1111 (内線 265) Fax 474-2281
市役所港湾商工課内さんふらわあ志布志航路利用促進協議会 E-mail: kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp



「あいさついっぱい」



「友達いっぱい」



「やる気いっぱい」



創立 133 年の伝統を誇る安楽小学校は、心豊かで学ぶ意欲にあふれ、健康でたくましく生きる子供を育成するため、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいます。

『「あいさついっぱい」「友だちいっぱい」「やる気いっぱい」の安楽小』を合い言葉として、子供たちが生き生きと楽しい学校生活を送っています。

開かれた学校（家庭・地域との連携）

- 健康面では、PTAと一体となった取り組みにより、毎年県学校保健優良校に選ばれています。
- 学校評議員制度や不審者対応避難訓練等、地域関係者の協力も得て、子供たちの健全育成に努めています。
- 各種PTA行事や親父の会・家庭教育学級での親子ふれ合い活動を通して、健全な「安楽っ子」育成に努めています。



親父の力ここにあり

お年寄りとのふれ合い活動

家庭教育学級

異学年での集会活動

みんなの学び舎



自転車安全利用モデル校としての指導を受け、ドキドキの1年生なかなかの腕です。



修学旅行は、飛行機で沖縄へ…。めんそ～れの歓迎を受けて気分はすっかり島人♡



人権同和教育に関する授業のひとつ。足で描く絵を通して生き方を学びました。



全校で球技大会。先生もチームに入ります。でっかいホームランもですよ～！



生徒会役員改選の投票では、本物の投票箱を借りて実施します。



体育祭で披露する郷土芸能『てべし』緑の大舞台は地域の皆様の生演奏で迫力満点！



青少年赤十字の活動で三角巾による止血法を学びました。ちゃんと止まったかな？

学力向上をめざして

- 基礎学力の定着をめざして、研究授業等を通じた研修を深め、指導者としての技を磨いています。
- 算数科におけるTTや少人数指導等にも取り組んでいます。また、日々の授業改善や若草タイムの充実、家庭学習での取り組み等により、基礎学力が向上しています。

豊かな心の育成

- 栽培活動を通して、四季折々の花々が満ちあふれた学校づくりや安楽川をはじめとした地域の自然や人材等を生かした様々な体験活動等、生命尊重や思いやりの心を育てています。
- 朝の自主的な委員会活動、異学年での清掃・集会活動、道徳の時間の充実や心のノート活用等により、学び合い助け合う豊かな心の育成に努めています。



新一年生を迎えてますます元気一杯の安楽小学校！

校訓：考える子供

協力する子供 がんばる子供

校長	山口修
児童数	173人
学級数	6学級
P戸数	124戸

安楽小学校

2007 キャッチフレーズ

型を身につけ、個性を伸ばす出水中

校長	西村禎文
生徒数	31人
学級数	4学級
P戸数	23戸

創造・友愛・鍛錬 出水中学校

生徒も先生も元気一杯の出水中学校！

教育目標：基礎的・基本的な学力を身につけ、真理を追究し、個性の伸長を図るとともに、心豊

かで、思いやりを持ち、最後まで主体的にやりぬく生徒を育成する。

- 創り出す私たち 自ら考え、学び、意欲的に学習、生活に励む生徒
- 思いやる私たち お互いに相手を思いやり、助け合い、励まし合う生徒
- 鍛え合う私たち 最後までやり抜く強い意志を持ち、心身を鍛えあう生徒



生徒会活動（さわやかタイム）は、全校で様々な取組みをする楽しい時間のひとつ。



たちは保育園での交流学习。お兄さんやお姉さんたちの学校にも遊びに来てね！

～平成18年度「基礎・基本」定着度調査の結果～

平成19年1月、県内のすべての小学5年生、中学1年生、中学2年生を対象に「基礎・基本」定着度調査が行われました。

下の表1は、志布志市の児童・生徒と鹿児島県全体の通過率（問題に対して正解した生徒の割合）を比較したものです。また、表2は、各教科の観点ごとの通過率を棒グラフで比較しています。

これらの表から分かることは「基礎・基本」が定着している小学校に比べ中学校では低くなっているということです。

■表1 教科ごとの通過率（%）の比較

学年	分類	国語	社会	算数 数学	理科	英語
小5 (現小6)	県平均	75.4	81.3	73.2	72.8	
	市平均	77.4	83.9	75.5	72.9	
中1 (現中2)	県平均	72.3	63.3	67.5	64.8	68.5
	市平均	69.2	59.0	57.0	61.1	63.0
中2 (現中3)	県平均	70.9	66.9	68.8	63.4	58.3
	市平均	67.9	65.5	63.0	58.7	52.8



結果概要

①小学5年生

教科の通過率はすべてにおいて県平均より高い。ただ、理科における実験器具等の使い方については活動を通じた技能・表現の定着が低いと考えられます。

②中学1年生及び2年生

すべての教科において県の通過率を下回っています。特に、数学、英語における落ち込みは著しく、表現力と知識・理解面の低下が顕著に表れています。

小学校に比べ、一度低下した学力が、2年生になりやや持ち直してきているとはいえ、依然として努力を要する結果となっています。

学力向上のための具体策

①学校は

■「分からせる授業」づくりのための「学習内容の精選」「反復&スピード」「教え合い・学び合い」の実践を徹底します。

②家庭は

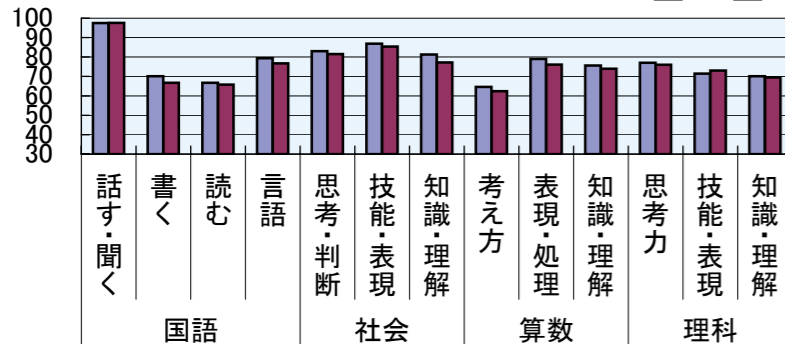
■「早寝・早起き・朝ご飯」「ノーTVデー」に取り組む。
「60・90運動^{*1}」を進め、家庭での学習時間を確保します。

③教育委員会は

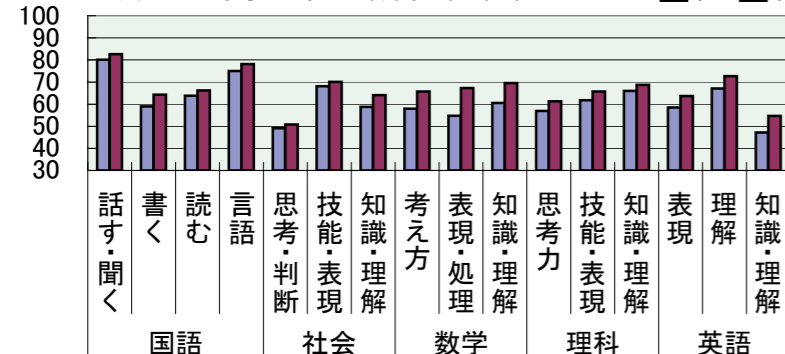
・学力向上推進協議会を年3回開催し、指導力の向上を図ります。
・学校、保護者、地域が一体となり、教育力の向上を図ります。
・ICT^{*2}活用の充実を図ります。



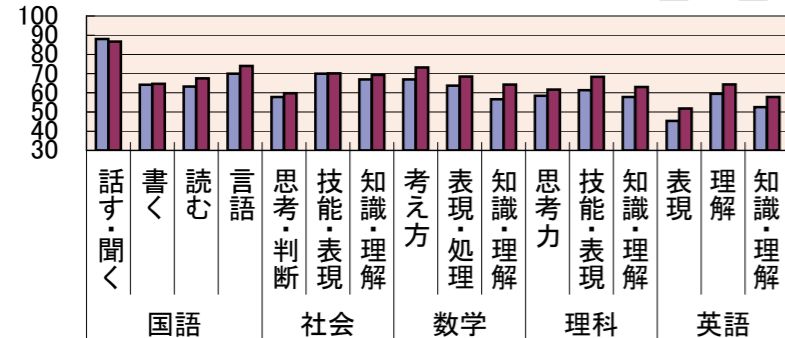
■表2-1 小学5年生（現小6）（%）



■表2-2 中学1年生（現中2）（%）



■表2-3 中学2年生（現中3）（%）



※1 家庭での学習時間の目安を、少なくとも小学生では60分、中学生では90分とし、その確保に努める運動。

※2 IT（情報技術）の間に、コミュニケーションの「C」をはさんだ新しい造語であり情報通信技術のこと。

これからの志布志市創年市民大学プログラム（予定）

No	日時	講義内容及び講師
2	6月27日（水） 18:50～	地域好学「ツーリズムによる地域再生」 NPO エコリンク理事長下津公一郎
3	7月14日（土） 9:10～	地域好学「しぶし IKI IKI 夢発見塾」 ～ふるさと歳時記 語り部でまちづくり～
4	7月18日（水） 18:50～	人間好学 「生涯現役ステキな人生を！」 余暇生活開発士 四元幹雄

平成19年度
志布志市・大崎町合同による

16^ミ映写機講習会受講生募集！

生涯学習時代における学習方法改善の一つである映画利用の促進を図るため、16^ミ映写機の操作取扱者を育成します。

- 日時 6月20日（水）～6月21日（木）
19:00～22:00 合計6時間
- 場所 志布志市文化会館
- 対象者 志布志市・大崎町に在住の住民
- 持ってくるもの 印鑑・筆記用具
- 申し込み・問い合わせ先
生涯学習課社会教育係 Tel 472-1111 (265)

初心者大歓迎！らくらく簡単おぼえて得する

パソコン講習会受講生募集！

1日3時間の4日間で、基本操作+ワード（文書作成）、エクセル（表計算）も学習します。

- 期間 平成19年6月～8月24日
- 講座数 一講座20人定員の18講座
- 受講料 3,000円（テキスト代別）
- 対象者 18歳以上の方なら、どなたでも。また、勤務地が市内なら、市外の方でも受講できます。

〔日程表〕 会場：志布志市文化会館

NO	コース	期日	時間	申込締切
3	ワード(初)	6月26日・27日・28日・29日	18:00～	6月20日
4	ワード(初)	7月3日・4日・5日・6日	9:00～	6月29日
5	ワード(中)	7月10日・11日・12日・13日	18:00～	7月6日
6	ワード(中)	7月18日・19日・20日・21日	9:00～	7月13日
7	エクセル(初)	7月24日・25日・26日・27日	18:00～	7月21日

会場：有明農村環境改善センター

13	ワード(初)	6月19日・20日・21日・22日	9:00～	6月18日
14	ワード(初)	6月26日・27日・28日・29日	19:00～	6月22日
15	ワード(中)	7月3日・4日・5日・6日	19:00～	6月29日
16	ワード(中)	7月4日・5日・6日・7日	9:00～	6月29日
17	エクセル(初)	7月10日・11日・12日・13日	19:00～	7月7日
18	団塊コース	7月18日・19日・20日・21日	19:00～	7月13日

- 問い合わせ先 生涯学習センター Tel 472-3050
有明教育支所 Tel 474-1111 (内線284)

新しい自分を発見しませんか。現代をより良く生きるための生涯学習について楽しく取り組むために、その基本から応用まで、わかりやすく解説し、全国のまちづくりの事例をもとに実践的に楽しく学びます。また、有明、志布志、松山のそれぞれのまちの特色を再発見し、特にまちづくりに関わる楽しみ方など、創造的な生き方を探るセミナーです。なお、受講者には、全国に通用する「地域アニメーター（地域活性化指導者）」の受講終了証と申請による

創年とまちづくりの交流のための指導者養成セミナー
しぶし IKI IKI 夢発見塾受講生募集

- 参加費 1000円（昼食代・資料代込み）
- 申し込み・問い合わせ先 志布志市生涯学習センター
Tel 472-13050
- 日時 7月14日（土）9時～17時
- 会場 志布志市文化会館
- 講師 福留強（聖徳大学教授）
神部明宏（聖徳大学准教授）
- 指導者 海部俊樹氏（認定委員長・元総理）より認定資格が授与されます。今年テーマは「ふるさと歳時記 語り部でまちづくり」です。

B & G 海洋センター「いきいき健康教室」参加者募集！

教室番号	教室名	回数
1	ビギナー（初心者）水泳教室	8回
2	アクアビクス教室	8回
3	水中ウォーキング教室	8回

（日程についてはお問い合わせください）

- 場所 有明 B&G 海洋センタープール
- 募集対象 市内居住者または市内勤務者
- 募集期間 6月14日（木）から28日（木）
- 申込方法 所定の申込書により申し込んでください。申込書については、志布志市教育委員会、有明教育支所、松山教育支所にあります。
- 問い合わせ先 生涯学習課 生涯スポーツ係
Tel 472-1111 (内線263)

平成19年度松竹特別公演

ピーター vs 池畑慎之介

テレビでお馴染みの、勝野洋・国広富之助一行50人！

- 日時 9月27日（木）開場17:30 開演18:00～
- 会場 やっちくふれあいセンター
- 料金 全席指定4,000円 ※未就学児は入場不可
- 問い合わせ先 やっちくふれあいセンター Tel 481-4000

図書館へ行こう！



5月3日の緑陰読書会

子ども読書週間（4月23日～5月12日）にあわせ、5月3日に図書館の中庭で緑陰読書会（読み聞かせやバルーンづくり）を開催しました。当日は、約30人の参加があり、楽しいひと時をすごしました。

ブックスタート事業をご存知ですか？

ブックスタートとは？親（保護者）と子ども（赤ちゃん）との心のふれあいの時間を持つためのきっかけをつくるものです。

志布志市では、図書館の事業の一環として、赤ちゃんの0歳児（3・4か月）検診時に、事業の説明や絵本の読み聞かせなどを行い、絵本などが入ったブックスタートパックを手渡しています。



読み聞かせ風景



ブックスタートパック

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー（本館）						
June 6月						
日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
July 7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

- ：休館日
- かみふうせん読み聞かせ会 14時～
- 分館催し物のお知らせ
- 毎月第1・3土曜日
- 松山分館読み聞かせ 14時～
- 6月16日（土）
- 有明分館読み聞かせ 14時～
- 志布志分館読み聞かせ 10時30～
- 6月30日（土）
- 香月分館読み聞かせ 10時30～
- 安楽分館読み聞かせ 14時～

今月のテーマ図書

「おとうさん・おかあさん」



今月のテーマ図書「大活字本」



新刊案内

■[薩摩スチューデント、西へ] 林 望 作
幕末の動乱期、若き志士たちは国禁を犯してイギリスを目指した。世界の発展と混沌を目の当たりにし、その体験のすべてを近代日本の形成に注ぎこんだ、鼻山義成、森有礼らの青春群像。



■「あの日の桜吹雪よりも」 高野 裕美子 著
桜吹雪のなか、陽射しにきらめく湖に見とれていると、後からいきなり夏樹に抱きすくめられた……。恋人はなぜ去ったのか。すべては4年前のあの日に始まった。人が人を想い続けることを描く恋愛小説。



■お願い 最近、図書館資料（本）への落書きや破損等が多く見受けられます。図書館資料（本）は市民の皆さんの大事な財産です。落書きや破損等のないよう、ご協力をお願いします。

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

■図書館からお知らせ 6月18日（月）～6月23日（土）までの6日間は蔵書点検の為、市立図書館（本館・各分館・移動図書館車）を休館させていただきます。なお期間中に本を返却される方は、返却ポスト（本館及び志布志支所内、有明分館、松山分館）をご利用下さい。

音楽は国境を越えて！ 2007 国際青少年音楽祭 in 志布志 遙かなる地：ベルギーから、再び志布志市へ！

カンターテ・ドミノ少年合唱団

■問い合わせ先 志布志市文化会館 Tel 472-3050

7月5日（木）～9日（月）まで、志布志市内にホームステイします。

合唱団のホールコンサート

■日時 7月6日（金） 志布志市文化会館 18:00 開場 18:30 開演

※入場整理券が必要になりますので、次のところでお求めください。

松山教育支所教育課・やっちくふれあいセンター・有明教育支所教育課・有明農業歴史資料館

志布志市文化会館・(株)島津・三味堂・しぶシアピア・くにも書店



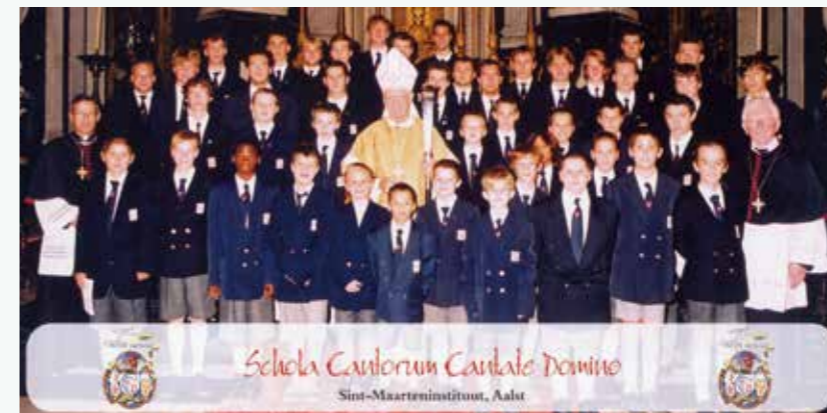
松山中の生徒と交流する代理大使

5月25日、ベルギー王国のウィレム・ヴァンデウォールデ代理大使一行が松山中学校を訪れ、交流を図りました。

これは、7月に開催される2007国際青少年音楽祭 in 志布志に向けて同代理大使が視察を兼ねて訪れたものです。

一行が到着すると同中の吹奏楽部が「マーチ・ブルースカイ」等を演奏し出迎えました。

生徒からの質問を受けるとジョークを交えて答えるなど親睦を図りました。



■主催 志布志市・志布志市教育委員会・大隅の國やっちく松山藩

市ホームページへのバナー広告（有料）を募集します。

市では、市ホームページへの民間企業等の広告の掲載を通じて、市の新たな財源を確保し、また地域経済の活性化を図るため、有料のバナー広告を募集しています。

バナー広告とは、市ホームページに掲載されたバナー（画像）をクリックすると、広告主のホームページにリンクするものです。

バナー広告は、市ホームページの玄関口であるトップページに掲載されます。

ホームページのアクセスアップに、顧客の開拓に、そして信頼性の確保に市ホームページのバナー広告枠をぜひご利用ください。

■掲載料 月15,000円（消費税込み）

■掲載枠 4枠

■規格 縦40ピクセル×横100ピクセル、10キロバイト以内、GIF・JPEG形式

■広告掲載期間 7月から来年3月まで（1か月単位）

■応募締切 枠が埋まるまで

バナー広告掲載をご希望の方は、市ホームページをご覧ください。か情報管理課までお問合せください。

■申し込み・問い合わせ先

市役所情報管理課 Tel 474-1111（内線 322）



市のホームページアドレスは <http://www.city.shibushi.lg.jp> です



男女で作る うるおいと活力あるまち

出所：内閣府男女共同参画局

いい明日は 仕事と暮らしの ハーモニー



平成19年度 6月23日(土)～29日(金)
男女共同参画週間
男女共同参画推進本部 ホームページ <http://www.gender.go.jp/>

地域講座を開催します！

企画政策課男女共同参画係では、6月・7月に、松山・志布志・有明の各地域で、市民の方を対象に「男女共同参画」をテーマとして、地域講座を開催します。

- みなさんで男女共同参画について考えてみませんか？
- 松山地区 やっちくふれあいセンター (リハーサル室)
6月27日(水) 午後7時から
・講師 大原タツ子氏
(県農協中央家の光講師・県男女共同参画アドバイザー)
 - 有明地区 市役所別館2階会議室C
7月4日(水) 午後7時から
・講師 大原タツ子氏

「いい明日は仕事と暮らしのハーモニー」(平成19年度の標語です)
男女共同参画推進本部は、毎年6月23日から29日までの1週間「男女共同参画週間」を実施しています。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」その実現のためには、政府や地方公共団体だけでなく、みなさん一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについてこの機会に考えてみませんか？
男女共同参画とは、私たちが持つ

「男らしさ」「女らしさ」に
ている「男らしさ」「女らしさ」に
ついてのイメージ・意識・考え方(こ
れをジェンダーといいます)にとら
われずに、私たち一人ひとりが男女
の性差にとらわれず「平等」に扱わ
れるべきだ、という考え方は、
つまり「男性は仕事」「女性は家事」
など古くからの様々な概念にとらわ
れ、性別によって私たちの行動範囲・
思考範囲が限定されることがないよ
うにしていこうということです。
ここでいうジェンダーとは、単に
「男と女は違うけど対等」という中

立的な区別ではありません。
最近「女性の地位も向上した」と
言われますが、男性の職業で「男
○○」ということはありませんが、
女性だと同じ職業でも「女○○(女
弁護士等)」の表現を用いたりします。
まだまだ、皆さんの潜在意識の中
に女性は例外・特殊・従、という不
平等な固定概念が残っているのでは
ないでしょうか？
「男女共同参画週間」を機に「真
の男女共同参画」について皆さんも
一緒に考えてみましょう。

- 志布志地区 志布志市文化会館 (1階和室)
7月11日(水) 午後7時から
・講師 辰身信子氏
(NPO 法人人間関係アプローチ宮崎きらきら代表)
- ※各会場託児所を設けます。ご利用の方は事前にお申し込みください。
- 問い合わせ先
男女共同参画係 Tel 474-1111 (内線 250・256)

「女性支援相談室」をご利用ください！

- 場所 志布志市役所隣、有明農村環境改善センター内
- 日時 毎月、第1・第3水曜日 午後1時～5時
(6月は6日、20日に開催します)
- 対象者 志布志市内に居住、または勤務されている女性



口の健康について

食べることや会話をすることの
楽しさに口の健康は欠かせません。
しっかり噛めて食事をおいしいと感
じ、友達と話をし、声を出して笑う
と心身ともに爽快になれます。しか
し、口の健康が保たれていないと食
べる楽しみがもてなかつたり、人
との交流が減ってしまったり元気に活
動することが出来なくなってしまう
ます。

口の健康を保つためには・

むし歯や歯周病を予防するためには
きちんと歯磨きをすることが第一
ですが、日頃の好ましくない生活習
慣が悪影響を及ぼしていることも多
いようです。



口・歯の健康は 健康的な生活習慣から

- ①生活リズム
夜更かしなどの不規則・不摂生な
生活をしていると、歯磨きを忘れて
寝てしまったり、間食が増えたりし
てしまいます。睡眠中は唾液の分泌
が減るため、残った歯垢がどんどん
増えていってしまいます。
- ②食生活
さまざまな食材をバランスよく食
べることが大切です。朝食を抜いた
り、外食が多すぎるとこのバラ
ンスが偏る原因になります。さまざ
まな食材を良く噛んで食べましょう。
また食事の時間をきちんと決めて食
べるようにしましょう。だからだと
時間を区切らずに食べていると口の
中が汚れたままになるため、細菌の
活動が活発になり、むし歯や歯周病
になりやすくなります。
- ③禁煙
タバコは歯茎の血行を悪くし、口
の中で繁殖する細菌への抵抗力を弱
めてしまいます。
- ④適度な休息
ストレスがたまるると体の抵抗力
(免疫)が低下していきます。

- ⑤噛み癖を直す
噛み癖(どちらかの奥歯だけを使
う等)や歯ぎしり等により一部の歯・
歯茎に強い力が加わると、歯がすり
減り、歯茎や顎を痛める等様々な問
題が出てきます。
- ⑥鼻で呼吸するようにしましょう
口で呼吸していると口の中が乾燥
して殺菌作用や洗浄作用を持つ唾液
の量が減ってしまいます。

口・歯の健康を保つために よく噛んで食べましょう

- よく噛んで食べることで、殺菌作
用や歯垢を洗い流す作用がある唾液
の分泌を良くします。また舌の動き
を活発にし、顎の筋肉を鍛え、飲み
込む力が高められます。
よく噛んで食べる習慣を身に付け
るために食事に次のような工夫をし
てはいかがでしょうか。
- ①噛みごたえのある食材を使いま
しょう
乾物・海藻・食物繊維の多い野菜
等よく噛まないとい飲み込めない食材
を使いましょう。
 - ②食材を大きめに切りましょう。
大きく切れば、当然そのままでは
飲み込めないため、自然と噛む習慣
がつけます。
 - ③飲み物で流し込まないようにしま
しょう
食事中、よく噛まずに飲み物で流
し込むように食べる人が増えていま



す。しっかり噛めば飲み込みやす
なるので、飲み物に頼らないよう
にしましょう。
※ただし、次のような症状がある方
は、歯科を受診しましょう。
・歯や歯茎に痛みがある
・歯茎から出血がある
・入れ歯があてていない
・硬い食べ物が食べにくい
・飲み物でむせやすい
・食べ物飲み込みにくい
歯周病は年をとってからの病気と
いうのは間違いです。歯周病は、歯
の手入れを怠ったり、不摂生が続く
と誰でもなる病気です。一生自分の
歯で健康に過ごしていくために、生
活習慣を見直し、口・歯のケアをしつ
かり行いましょう。



農業体験のイモ植え

俳句 (はつはな俳句会)

ぜんまいの丈の不揃ひ湖のほとり
 犬連れて散歩する人若葉道
 子と作る母の教へしちまきかな
 人はみな仰いで歩く花の道
 種袋どれも植糸たき音ばかり
 一人には惜しき新茶の香りかな
 春休み宿題ないよラッキーだ
 ルーピンのどこまで続く花の道
 山の木に戻りかけたる山桜

八久保千鶴子
 春日 ふく
 坂中 恭子
 本村 湧水
 坂元 幸子
 飯野澄美子
 原口ゆうな
 八久保みずき
 本村多可子



蓬の郷のあじさい

川柳 (志布志川柳会)

朝もやの中から帰る大漁旗
 ぴかぴかの孫の姿に目を細め
 孫子には固い財布もすぐ開き
 病院で元気ですかとたずねられ
 鏡見て白髪を愚痴るひとりごと
 直に見る交通事故にすぐむ足
 見る角度違えば正も邪に写る
 投書され姿勢を直す公務員
 投書きて役所が重い腰を上げ
 投書ではあんな所にゴミを捨て

橋口 昭治
 高田 昭秋
 西 悦子
 赤池 忠重
 江藤 房子
 坂本 俊幸
 末永 一雄
 高田 秀雄
 福山 吉連
 内山 幸夫

俳句 (志布志句会)

葉桜や取退く友の便りあり
 車ごと春雨まとい郵便夫
 神の星日本一の藤の棚
 手の平にミニカー乗せて孫の春眠
 連翹の黄のさりげなく散り終る
 葉桜や天に欲しい車椅子
 卵の花や時の流れにさからわず
 シヤガールの日傘ゆらゆら花あやめ

坪田 秀邑
 吉田 十二
 森 真砂人
 暉峻 康瑞
 永山 又生
 山本 節子
 天水美保子
 肥後 洋子

文芸

俳句 (左右句会)

枇杷豊作転がすようなガイドの声
 なびくには疲れ申した花魁草
 なだれ落ちそな春いっぱいの山の色
 菖蒲湯に大の字になり無位無冠
 袋帯キュッと締めたはいつの春
 牛市へ悲喜こもごもの綱を引く
 青田風空より母の声連れて

竹田 萍
 吉田 十二
 若松田鶴子
 暉峻 康瑞
 天水美保子
 肥岡ちか子
 藤後むつ子



掃除に学ぶ会が終わって(松山中)

Hakku-poem of 31 syllables *Hakku-poem *Comic-Hakku *2007.6

あたら

元気やいぞ



手作りの帽子を被って

大きくなあれ!



ひろと 大翔さん (7歳) ゆうり 由莉ちゃん (4歳)
 りん 凛ちゃん (2歳) (松山町尾野見)
 父 信幸さん 母 さゆりさん
 心配性でさみしがりの大翔。
 マイペースでのんびり屋の由莉。
 おしゃべりで活発な凛。
 個性豊かでお調子者の3人
 毎日がにぎやかな有川家です。
 これからも3人仲良く元気に育ってね!
 (両親より)

ゆうや 侑哉ちゃん (4歳) (有明町山重)
 父 和彦さん 母 しよりさん
 「こんにちは、おちゆかれ様です!」とあいさつをするぼくです。毎日、保育所でスケーターに乗って、スピードを出すのが大好き。
 お家では、お手伝いもしています。特に庭の掃除をニコニコしながらしています。
 将来は、お父さんより大きくなるぞ!楽しみに待っててね!

ななこ 七虹ちゃん (1歳10か月)
 (志布志町安楽)
 父 健児さん 母 美香さん
 ♪げんこつ山のためきさん〜♪ピアノを弾きながら?! お歌を元気に歌うのが大好きな七虹です。
 最近は、お話しもできるようになり、ますます楽しい日々を過ごすパパとママです。
 これからも健康ですくすくと育ちますように・・・
 (両親より)



かおり 薫さん (志布志町) 25歳
 勤務先: 県南病院 (看護師)
趣味: お菓子作り、クラリネット演奏。
理想の異性: 誠実で、一緒にいて楽しい人。
余暇の過ごし方: 家事の手伝い、通信教育 (食育コーディネーター) の勉強のほか、今は青年団活動にはまっています。
今のお仕事はどうか?: 小さい頃から憧れていた職業につけて楽しく充実しています。
夢は: とりあえず結婚・・・
志布志市に何を望みますか?: 若者が活気あふれるまちづくり!
 (青年団員募集中!一緒に市を盛り上げましょう!!)
友人から一言 (柳井よしみさん):
 仕事に、吹奏楽に、青年団にと大忙しの薫ちゃん。その行動力には感心しきりです。また、時間を見つけて遊ぼうね!

『税金を納めてつくる みんなの笑顔』宇都中学校3年 谷尾万里奈（税を考える週間 市民部長賞）

今月の納税

納付期限 7月2日 口座振替日 6月25日
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（2期） 介護保険料（2期） 市県民税（1期）

家や倉庫等を取り壊した時は、必ず届け出を！

今年取り壊した家屋や昨年以前に取り壊しているが、まだ取り壊しの届け出をしていない家屋があれば、本年中に本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係において家屋滅失申請手続きをしてください。（印鑑が必要です）平成19年中に滅失登記をされた家屋やされる予定の家屋、すでに市役所で取り壊しの届け出の手続きを行っている家屋については届け出の必要はありません。

■関係部署に届け出をお願いします

登記されていない家屋の場合、「滅失申請書」を提出してください。また登記されている家屋でも、滅失登記が遅れるときは、税務課固定資産税係に「滅失申請書」を提出してください。用紙は本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係窓口にて用意してあります。

■現場確認を行います

滅失登記や滅失申請書を基に現場を確認します。現場を確認後、次年度に向けて課税台帳から当該建物を削除します。

■年間の税額は変わりません

年の途中で家屋の取壊しがあった場合でも、地方税法の規定により賦課期日（毎年1月1日）現在の所有者に年間の税金をお願いすることになります。次年度から滅失した家屋については、課税されません。

家屋を新築・増築したら

今年新築や増築をされた家屋は来年度から固定資産税が課税されます。その税額を算出するために家屋の内外を調査（1時間程度）させていただきます。職員が調査にお伺いしていない家屋等がございましたら市役所までご連絡くださいますようお願いいたします。

■調査対象となる建築期間

平成19年1月2日～平成20年1月1日までに完成した建物

■調査対象となる家屋

新築・増築された家屋及び物置・車庫などの附属建物等

■調査日時

所有者の方のご都合をお聞きして決めております。

■問い合わせ先

志布志市役所 税務課 固定資産税係
TEL 474-1111（内線 154・155・156）

家屋を新築・増築したら 税務課へ連絡を！



6月は「児童手当の現況届」の提出月間です

児童手当等は、12歳到達後最初の3月31日までの間にある児童（小学校修了前の児童）を養育している方に支給されます。ただし、前年（1月から5月までの月分の手当については前々年）の所得が所得制限限度額以上の場合には、児童手当等は支給されません。

■支給額

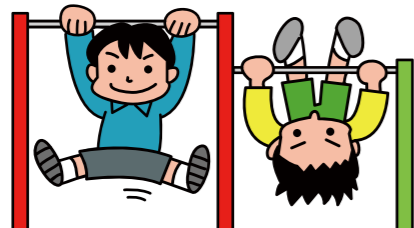
3歳未満の児童	一律	10,000円（月額）
3歳以上の児童	第1子・第2子	5,000円（月額）
	第3子以降	10,000円（月額）

■支払時期

児童手当等は、原則として、毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分まで支給されます。

■所得制限限度額

所得には一定の控除があります。また、所得制限限度額は年によって変更されますので、詳しくは市役所の窓口へお問い合わせください。



児童手当等を受けている方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当等を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、受給資格があっても6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

現況届について該当される方には、6月中に通知を発行いたします。

■現況届に必要なもの

- ・印鑑（シャチハタ以外）
- ・受給者本人の健康保険被保険者証（国民健康保険に加入の方は必要ありません。）
- ・受給者の前住所地の児童手当用の所得証明書（平成19年度分）（平成19年1月1日に志布志市内に住所がなかった場合のみ）
- ・児童の含まれる世帯全員の住民票（平成19年6月1日に児童と別居している場合のみ）

■問い合わせ先

志布志市役所 福祉課 TEL 474-1111（内線 173）
松山支所 福祉課 TEL 487-2111（内線 275）
志布志支所 福祉課 TEL 472-1111（内線 227）



市の人口 4月30日現在

人口	35,094人	(40)
男	16,527人	(18)
女	18,567人	(22)
転入	245人	転出 183人
出生	15人	死亡 37人
世帯数	15,574戸	(61)

志布志港 平成19年3月分

資料 鹿児島税関支署

- ①入港隻数 62隻（日本1、外国61）
- ②輸出 8億28百万円
- ③輸入 94億98百万円

おくやみ
「冥福をお祈りします」

もうぶごえ
おめいひんからずか
申し訳ございませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。
ご了承ください。

募集停止になっている市営住宅について

志布志市では、耐用年数が過ぎ老朽化した公営住宅について、入居募集を停止している住宅があります。現在、次の市営住宅は入居申込ができません。

- 志布志地区 若浜住宅・松波住宅・森山住宅・潤ヶ野住宅
- 有明地区 中山之口住宅・伊崎田小前住宅・吉村住宅・有明小隣住宅・山下住宅・第一押切住宅・第二押切住宅・肆部合住宅・通山住宅・野神小裏住宅・野神診療所隣住宅
- 松山地区 みどり団地・西馬場団地
- 問い合わせ先
市役所本庁管理課
TEL 474-1111（内線 467）
松山支所 建設課
TEL 487-2111（内線 253）
志布志支所建設課
TEL 472-1111（内線 440）

平成19年度の早期水稲航空防除は無人ヘリコプターで実施します

■問い合わせ先 志布志市病害虫防除連絡協議会事務局（市役所農政課内） Tel 474-1111（内線 426）



実施日は、天候や米の生育状況を加味し、穂ぞろい期に合わせて行います。

無人ヘリコプターは、地上3mほどの高さで農薬を散布します。興味本位で近づかないよう十分注意してください。

航空防除は、農家等の病害虫防除コストの低減、労働力の軽減、いもち病等地域全体で発生する病害虫の駆除を行う重要な役割を担っています。

一方、事業の実施に当っては、農薬の適正な使用に努めるとともに、農用地における住宅の拡大、栽培様式の多様化等、事業を取り巻く環境の変化に応じた適切な対応を図ることが重要です。

安全対策に十分配慮し、事業の円滑かつ適切な実施を行う必要がありますので、右記の危被害防止に努めていただきますようお願いいたします。

- 散布日 6月下旬を予定（有線放送等でお知らせ致します）
- 散布地域 志布志市内の早期水稲地帯で、散布申込のあった水田
- 散布時間 午前5時～午後6時頃まで
- 散布面積 約 200 ha

水田耕作者の皆様へ 志布志市水田農業推進協議会では、産地づくり対策における水田の確認調査を、6月18日から2週間程度かけて実施する予定です。再確認については、7月下旬を予定しております。水田の確認調査後、産地づくり対策交付金を交付するために必要な書類を確認結果とあわせて送付しますので、必ず期限までに提出していただきますようお願いいたします。

■問い合わせ先 志布志市水田農業推進協議会（市役所農政課内）474-1111（内線 427・429）

志布志市公共交通検討委員会委員を募集します

～公共交通のあり方についてあなたのご意見をお聞かせください！～

市では、公共交通の現状を踏まえながら、市民の生活に必要な交通手段の確保に向けて検討を行うために「志布志市公共交通検討委員会」を設置します。この委員会は、委員10人以内で組織し、市の公共交通のあり方について、助言・提言等を行います。今回、市民の皆様が利用しやすく、安心・安全な公共交通の実現に向けて、地域の皆さんの意見を反映するために委員を募集します。

- 募集人員 2人以内
- 募集締切 平成19年6月29日（金）必着
- 応募資格 次の条件を満たす方
 - 満18歳以上（高校生は除く）で、市内に居住又は市内の事業所等に勤務していること
 - 平日の昼間に開催する会議に出席できること（年5回程度）
 - 公務員・市議会議員でないこと

- 任期委嘱の日から平成21年3月31日まで
- 謝金 市の報償費基準表により支給します。
- 応募方法
 - 住所、氏名、年齢、職業（勤務先）、電話番号を記入の上、公共交通に関する意見を添えて、本庁企画政策課、各支所地域振興課へ持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。
 - 書式の定めは特にありませんが、参考書式は企画政策課、各支所地域振興課においてあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。
- 問い合わせ・提出先
 - 志布志市役所企画政策課企画調整係
 - Tel 474-1111（内線 252、254） Fax474-2281
 - Eメール kikakutyousei@city.shibushi.lg.jp

もし、農業用施設（道路・用排水路）・あなたの農地が豪雨等で災害（被害）を受けたら

市では予期せぬ自然災害で被害を受けた方の農地を国の補助で災害復旧事業を行なっています。

■災害として認められる被害額（復旧額）は40万円以上です。

■災害が発生した日から早急に国へ被害の報告をしなければなりません。報告が遅れると復旧ができなくなる場合があります。

■梅雨期や台風後は農地（田や畑）の点検に努めましょう。

■被害があった場合は、各集落に配布している「災害復旧申請書」に記入押印をして早急に本庁耕地課及び各支所耕地係に提出してください。もし、不足している場合は、市役所に準備しています。

（災害申請受け付け期間は、概ね災害発生後1週間を目安にしています。）

■農地小災害については、工事費が5万円以上40万円未満が対象となり、2割の自己負担が必要となります。

- 問い合わせ先
 - 本庁耕地課耕地・畑かん係 Tel 474-1111（内線 413）
 - 志布志支所産業振興室耕地係 Tel 472-1111（内線 473）
 - 松山支所産業振興室耕地係 Tel 487-2111（内線 242）



被害があったら早急に連絡を！

ボランティア標語を募集します！

市民のボランティアに関する理解と関心を深め、心豊かな社会福祉の増進に資することを目的にボランティア標語を募集します。

- テーマ 「福祉・ボランティアに関すること」
- ※標語は分かりやすく、親しみやすく伝えるもので字数は何文字でもかまいません。
- 主催 志布志市社会福祉協議会・ボランティアセンター
- 資格 志布志市在住の方で、年齢は問いません。
- 応募締切 8月31日（金）必着

■応募方法 応募用紙は自由です。但し1人1作品の応募とします。

※用紙には「福祉・ボランティア」の標語、郵便番号、住所、氏名、性別、電話番号、年齢を明記のうえ次のいずれかの方法でご応募ください。①郵送②FAX③E-mail④社会福祉協議会本所・各支所窓口（①②③は本所のみ取扱です）

- 問い合わせ・応募先
 - 〒899-7103 志布志市志布志町志布志 3222-1
 - 志布志市社会福祉協議会ボランティアセンター
 - （志布志市健康あれあいプラザ内） Tel 472-1800
 - Fax472-1593 E-mail:info@shibushi-syakyjo.jp

承認を受けた保険料を19年度に追納する場合

	全額免除	半額免除
平成9年度の月分	16,550円	—
平成10年度の月分	16,310円	—
平成11年度の月分	15,680円	—
平成12年度の月分	15,070円	—
平成13年度の月分	14,500円	—
平成14年度の月分	13,940円	6,970円
平成15年度の月分	13,730円	6,860円
平成16年度の月分	13,540円	6,770円
平成17年度の月分	13,580円	6,790円
平成18年度の月分	13,860円	6,930円

年金情報

免除された期間の保険料と年金

保険料の全額免除や一部納付免除の承認を受けた期間は保険料を全額納付したときに比べ、将来受ける年金額が少なくなります。

そこで、これらの期間は、10年以内であれば、あとから保険料を納めること（追納）ができます。

追納する場合は、保険料免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して3年目以降に保険料を追納すると、当時の保険料額に経過期間に応じた加算金の上乗せされます。

また、追納する月は任意に選択できません。原則、古い月の保険料から納付することになっています。

市役所	474-1111	（内116）
志布志支所	472-1111	（内243）
松山支所	487-2111	（内224）

■ Pension information

あなたの年金記録をもう一度チェックさせてください

（厚生労働省・社会保険庁）

～被保険者・年金受給者の皆様へ～

この度の年金記録をめぐる問題については、大変ご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

■基礎年金番号にまだ統合されていない年金記録も、大切に保管しています。

平成9年の基礎年金番号の導入以前には、転職や転居などによる、お1人が複数の年金番号を持つ場合も生じていたが、1人1番号の基礎年金番号を用いて、年金記録の確認を簡易・迅速に行えるようにしました。

これまで、記録を結びつけるための照会を全被保険者に行い、また、年金の請求時にもご本人に確認してきましたが、まだ約5000万件（平成18年6月）の記録が、基礎年金番号に結びつけられていません。この未統合の記録は大切に保管されていますが、そのままでは年金支給に結びつかなくなるおそれがあります。

■年金記録問題への新対応策を進めます。

被保険者・年金受給者の皆様には、基礎年金番号にむすびつけられている加入履歴を、順次送付します。ご疑問があれば、お問い合わせください。

■問い合わせ先 鹿屋社会保険事務所専用窓口にお問い合わせください。

Tel 099-4215123
Tel 0120-657830
URL=http://www.sia.go.jp

障害者委託訓練生募集案内

- 訓練内容 O A事務科 (パソコンを利用した訓練)
 - ・ワープロ (Word) ・表計算 (Excel)
 - ・インターネットと E-mail、ホームページ作成
- 場所 鹿屋商工会議所 (Tel 099-42-3135)
- 定員 10 人 (定員になりしだい締め切ります)
- 訓練期間 3 か月 (土日、祝祭日、お盆等は休みです)
 - 8 月 6 日 (月) ～ 10 月 31 日 (水)
- 対象者 求職中の障害者の方
 - (最寄の公共職業安定所にご相談ください)
- 募集期間 6 月 19 日 (火) ～ 7 月 11 日 (水)
- 選考方法 面接 (7 月 20 日、鹿屋商工会議所)
- ※ 提出書類、その他詳細につきましては下記までお問い合わせください。

願書提出先・問い合わせ先
鹿屋島障害者職業能力開発校 Tel 0996-44-2206

小型ガス瞬間湯沸器を使用されている皆様へ 必ず換気をして、一酸化炭素中毒による死亡事故を防ぎましょう!

最近、換気不良により、小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。

物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。十分な換気を行わなければ、空気が不足し、一酸化炭素が発生します。

閉め切った 4 畳半で小型ガス瞬間湯沸器を燃焼すると、約 20 分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。

一酸化炭素は無味無臭です。頭痛や吐き気で異変に気づいた時には、手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合もあります。

必ず換気をしてください。経済産業省からのお願いです。

6月・7月 休日在宅医診療

- 6/17日 手塚クリニック (内科、外科) Tel 472-5565
- びろうの樹整形外科 (整形・内科) Tel 471-6611
- 24日 井手小児科 (小児科) Tel 473-3211
- 山下クリニック (内・外科、整、脳、理) Tel 487-9001
- 7/1日 東郷クリニック (産婦人科) Tel 473-1035
- 砂原医院 (内・外科、小児科) Tel 474-0020
- 8日 山口内科 (内科) Tel 473-1188
- びろうの樹整形外科 (整形・内科) Tel 471-6611
- 15日 松下医院 (内・外科、皮膚科) Tel 472-1124
- 山下クリニック (内・外科、整、脳、理) Tel 487-9001
- 16日 井手小児科 (小児科) Tel 473-3211
- 石神診療所 (内科・皮膚科) Tel 474-0107

※ 都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内 (Tel 0986-23-5555) を行っていますのでご利用ください。

若年者のための基礎講座受講生募集

職業人意識の啓発、自己の職業適性等の理解の促進、就職に必要なビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上等の講座を実施します。ただし受講終了後、公共職業安定所にて職業相談を受けることを受講の条件とします。

対象者は、公共職業安定所またはキャッチワークかごしま (鹿屋サテライト H/W2F) に求職申込みまたは利用登録をしている 35 歳未満の求職者の方です。(学生は除く)

- 講座名 就職能力アップ基礎講座
- 講座期間 8 月 1 日 (水) ～ 8 月 7 日 (火) 土日休み (5 日間)
- 講座場所 鹿屋ビジネス専門学校 (Tel 0994-46-5088)
- 募集期間 6 月 20 日 (水) ～ 7 月 19 日 (木)
- 募集定員 25 人
- 選考日 7 月 20 日 (金)
- 応募方法 最寄りのハローワークまたはキャッチワークかごしまの窓口でご相談ください。

(雇用保険受給対象者は、ハローワークへお申込み下さい。)

- 受講料 無料 (ただし、教材費約 1,000 円が必要です)
- ※ 受講者の決定は、選考後本人宛に通知します。
- ※ 訓練受講者の個人情報については、公共職業訓練に係る業務に活用します。また、訓練実施機関へ提供されます。
- ※ 訓練終了後は、修了者の就職状況を把握するため、ご本人、就職先、公共職業安定所へ確認を行う場合があります。

問い合わせ先 鹿屋高等技術専門学校 Tel 0994-44-8674
県商工労働部雇用労政課 Tel 099-286-3021

国家公務員採用Ⅲ種試験 (高等学校卒業程度)

人事院では、高等学校卒業程度の試験として「平成 19 年度国家公務員採用Ⅲ種試験」を実施します。

- 受験資格 昭和 61 年 4 月 2 日～平成 2 年 4 月 1 日生まれの者
- 申込受付期間 6 月 26 日 (火) ～ 7 月 3 日 (火)
- 第 1 次試験日 9 月 9 日 (九州地区では 9 都市で実施)

問い合わせ先 人事院九州事務局
〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-11-1
Tel 092-431-7733 Fax 092-471-0564
URL = <http://www.jinji.go.jp/>

水道修繕当番店

松山地区			
6 月	加世田建設		Tel 487-2158
7 月	佐藤建設		Tel 487-2049
志布志地区			
6 月 12 日～6 月 18 日	宮崎水道		Tel 472-1081
6 月 19 日～6 月 25 日	高吉組		Tel 472-0721
6 月 26 日～7 月 2 日	崎田建設		Tel 473-0050
7 月 3 日～7 月 9 日	志布志水道		Tel 472-3540
7 月 10 日～7 月 16 日	山本組		Tel 472-1101
有明地区			
6 月	郡山工業	Tel 475-0008	有線 2691
7 月	西江建設	Tel 474-2113	有線 5703

ねんりんピック鹿屋島 2008 スタッフ募集

ねんりんピック鹿屋島 2008 を開催するにあたり、大会を県内外に広く PR するとともに、県民総参加の大会とするため、キャンペーンや大会期間中の各種式典の補助などの活動を行う「ねんりんピック鹿屋島 2008 キャンペーンスタッフ」を募集します。

- 募集期間 5 月 14 日 (月) ～ 6 月 29 日 (金)
- 任期 平成 19 年 8 月からねんりんピック鹿屋島 2008 の終了の日 (平成 20 年 10 月 28 日 (火)) までとします。
- 募集人員 個人又は家族 若干名 (組)
- 応募資格

- ① 県内に在住する個人又は家族、性別及び国籍は問いません。
- ② 個人については、平成 19 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上の方。(但し高校生は除きます)
- ③ 家族については、成年者一人以上を含むものとします。人数、構成、年齢及び同居・別居は問いません。
- ④ 委嘱期間中に実行委員会が要請する研修、県内外での PR 活動、式典業務等に参加できる個人又は家族 (キャンペーンスタッフとしての活動は、土、日曜日を中心として年間 30 日程度を予定)
- ⑤ 芸能プロダクション等と専属契約のない方

■ 活動内容 平成 19 年 8 月からねんりんピック鹿屋島 2008 の終了の日 (平成 20 年 10 月 28 日) までの期間、大会関連の行事や県内外で開催される各種イベントでのキャンペーンなどに参加するとともに、行政、マスコミ等の関係機関へ表敬訪問し、大会 PR を行います。

■ 応募締切 平成 19 年 6 月 29 日 (金) (当日消印有効)

応募・問い合わせ先
ねんりんピック鹿屋島 2008 実行委員会事務局
〒 890-8577 鹿屋島市鴨池新町 10 番 1 号
Tel 099-286-2864 Fax 099-286-5553
E-mail nenrin@pref.kagoshima.lg.jp
URL = <http://www.pref.kagoshima.jp/nenrin/index.html>

水質検査結果についてお知らせします

■ 有明地区 平成 19 年 4 月 18 日採取

検査項目	単位水	採取地 水質基準	上水道			志布志地区簡易水道		
			安楽公民館	森山小学校	出水公民館	大越地区	大久保墓地	四浦小学校
一般細菌	個/ml	100 以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌群	-	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	10 以下	7.6	2.9	3.7	1.3	2.1	0.5
塩化物イオン	mg/l	200 以下	14	8	14	6.3	9.3	4.9
有機物等 (全有機炭素の量)	mg/l	5 以下	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
pH 値	-	5.8 以上 8.6 以下	6.3	6.7	6.8	6.8	6.9	7.2
味	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	度	5 以下	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満
濁度	度	2 以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
残留塩素	mg/l		0.31	0.4	0.6	0.53	0.45	0.37

※ 市水道局では安心・安全な水道水の提供の一環として定期的に各水源の水質検査を行い、公表しています。
2007.6 ■ 市報しづし 32



交通事故無料相談 交通事故にあつて困ったとき、困った人のご相談

(社) 日本損害保険協会では、交通事故でお困りの方々の自賠責保険や任意自動車保険の請求について、無料で相談に応じています。

■ 相談日 (電話相談可) 月曜日～金曜日 (祝日除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

■ 弁護士無料相談 (予約制、面談可能な方のみ)
毎月第 2・4 木曜日 13 時～16 時

問い合わせ先 鹿屋島自動車保険請求相談センター
Tel 099-252-3466

放送大学 10 月入学生募集

放送大学はテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学びたい、生涯学習に興味があるなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成 19 年 10 月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

■ 募集学生の種類
教養学部 科目履修生・選科履修生・全科履修生
大学院 修士科目生・修士選科生

■ 受付期間 6 月 15 日 (金) ～ 8 月 15 日 (水)

問い合わせ先 放送大学鹿屋島学習センター
Tel 099-239-3811 URL = <http://www.u-air.ac.jp>

■ 問い合わせ先
志布志市水道局 Tel 474-1111 (内 482)
松山分室 Tel 487-2111 (内 255)
志布志分室 Tel 472-1111 (内 217)

土石流災害に気をつけましょう

これから梅雨や台風の季節にはいります。大雨や地震などによる土石流やがけ崩れ等の土砂災害が発生すると、多くの尊い人命が失われます。土砂災害から生命を守るため、日ごろから次の点に注意しましょう。

■雨の降り方に注意しましょう

土砂災害発生の危険度が高まった時、県と気象台と共同で土砂災害警戒情報を発表しています。

この情報が発表されたときは、雨量情報などに注意して自主的な避難を心がけ、市役所からの避難勧告などがあつた場合は、速やかに避難してください。

記録的な豪雨が降ったときは、これまで経験したことがないような土砂災害が起こる可能性があります。これらの情報には十分注意しましょう。さらに、雨が止んだ後でも、土砂災害の発生するおそれがありますので注意してください。

■土砂災害の前ぶれを知っておきましょう




土石流に対しては、山鳴り、立ち木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる、雨が降り続けているのに川の水位が下がる、川の水が急に濁ったり、流木が混ざり始める。

地すべりに対しては、地面にひび割れができる、沢や井戸の水が濁る、斜面から水が噴き出す。

がけ崩れに対しては、がけからの水が濁る、がけに亀裂が入る、小石がパラパラ落ちてくる、異様な音がする。

これらが一般的な土砂災害の前ぶれです。長雨が続けている時、身の回りのこのような現象に気づいたら、自主避難の目安にしましょう。

次のような現象を察知した場合は、直ちに周りの人と安全な場所に避難するとともに、関係機関に通報してください。

土砂災害の形態	現象とそのまえぶれ（前兆現象）
 <p>土石流</p>	<p>◎ 長雨や集中豪雨などにより、山や川の石や土砂が、水と一体となって一気に下流へ流れる現象 (前兆現象)</p> <ul style="list-style-type: none"> 山鳴りがする。 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 川の水が急に濁ったり、流木が混ざり始める。 腐った土の臭いがする。
 <p>がけ崩れ</p>	<p>◎ 長雨や集中豪雨などにより、斜面が急に崩れ落ちる現象 (前兆現象)</p> <ul style="list-style-type: none"> がけから水が湧き出してくる。 がけに亀裂が入る。 がけから小石がパラパラ落ちてくる。 がけから木の根が切れる等の異様な音がする。
 <p>地すべり</p>	<p>◎ 地下水などが粘土のようなすべりやすい地層にしみこんで、その影響で地面が動き出す現象 (前兆現象)</p> <ul style="list-style-type: none"> 沢や井戸の水が濁る。 地面にひび割れができる。 斜面から水が噴き出す。 家や擁壁に亀裂が入る。 家や擁壁、樹木や電柱が傾く。

乳幼児医療費助成制度の受給者の皆様へ

3月診療分から、これまでの助成申請書を提出していただく方式から、申請を行わなくとも（県内医療機関のみ）助成金を後日指定口座へ自動振込となる助成方式（自動償還方式）になりました。

この、自動償還方式を利用するためには、市が交付する「乳幼児医療費助成金受給資格者証」が必要です。手続きのお済みでない方は、お早めに市役所福祉課窓口までおこしください。

■申請に必要なもの

- ・現在、交付を受けている（お持ちの）受給資格者証
- ・健康保険において乳幼児を扶養している方の保険証の写し
- ・受給者の通帳写し（郵便局以外のもの）※乳幼児のものではありません。
- ・印鑑

■問い合わせ先 市役所福祉課 TEL 474-1111（内線 173） 松山支所福祉課 TEL 487-2111（内線 275） 志布志支所福祉課 TEL 472-1111（内線 228）

みんなで志布志の浜・海をきれいに！ ボランティア募集！

NPO 三方良では、志布志市砦（すずれ）が浜環境保護・清掃活動として、下記の日程で砦が浜の清掃を実施しますので、お手伝いして下さるボランティアを募集します。

■日時 7月22日（日）10時～12時（雨天時は29日）

■場所 志布志市砦が浜（不明な方はお尋ねください）
（※9時30分までに志布志漁協の東側に集合ください。）

■申込期限 7月6日（金）

■問い合わせ・申し込み先 NPO 三方良 TEL 472-0004

砦が浜はかつては自然環境にすぐれ、海ガメの産卵も多かった場所ですが、年々汚染、侵食等により環境が悪化し、海ガメの産卵も少なくなっています。また、志布志の砂鉄が島津藩の仙巖園で使用された歴史もありますが、埋立てによりその風景は様変わりしています。

この活動は、浜の清掃を行うことで、かつての自然環境を取り戻し保護することを目的としています。

■その他の活動（皆様のご参加をお待ちしています）

- ・6月24日 9時～11時 さんふらわぁ埠頭の清掃
- ・7月13日 19時～20時30分

砦が浜（砂鉄）の歴史、海ガメ産卵について講演会

消防組合消防吏員を募集します

平成19年度大隅地区消防組合消防吏員採用試験案内

■職種及び人員 消防士 若干名

■受験資格

- ①昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者
- ②学校教育法に基づく高等学校卒業以上の学歴を有する者（平成20年3月卒業見込者を含む）
- ③採用後、管内に居住できる者

■日時 平成19年9月16日（日）午前8時30分

■場所 曾於市大隅支所別館（筆記試験）
大隅弥五郎伝説の里（体力測定）

■試験の方法

- ①1次試験 教養試験、作文、適正検査、体力検査
- ②2次試験 面接試験

■受験手続

- ①受験申込書の請求 消防本部、各消防署及び各分署、曾於市役所、志布志市役所、鹿屋市役所、大崎町役場
- ②応募方法 消防吏員採用試験申込書、住民票1通 最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書 写真（縦4cm×横3cm）2枚、一般身体検査書1通
- ③受付期間 平成19年7月9日（月）～8月16日（木）（土、日、祝日は除く）

提出・問い合わせ先

〒899-8103 曾於市大隅町中之内 8973-1 TEL 482-0569
大隅曾於地区消防組合消防本部 総務課

防衛省職員採用試験のお知らせ

■試験の種類 III種試験

■受験資格 昭和61年4月2日～平成2年4月1日生まれの者

■受付け期間 7月2日（月）～7月18日（水）

■第1次試験日 9月23日（日）

■請求方法 受験案内及び申込用紙は、下記請求先に請求してください。なお、郵便で請求する場合は、封筒の表に赤字で「III種請求」と書き、必要額の切手をはった宛先明記の返信用封筒（角型2号）を同封してください。

■防衛省職員採用試験を受験できない者

- 日本の国籍を有していない者
 - 自衛隊法第38条第1項の規定により防衛省職員となることができない者
- その他詳細につきましては下記にお問い合わせください。

請求先・問い合わせ先

福岡防衛施設局総務部総務課人事係 TEL 092-483-8815
防衛庁ホームページ (<http://www.mod.go.jp>)

海洋環境保全推進月間について

海上保安庁では、「未来に残そう青い海」をスローガンに海洋環境保全に関する思想普及・啓発活動を通じて、海洋環境保全に資することを目的として、6月1日から6月30日までの一ヶ月間を「海洋環境保全推進月間」と定め、廃船・廃棄物の適正処理、油等の排出事事故防止について、啓発、指導を行うこととしております。

市民の皆さん一人ひとりの力で美しく恵み豊かな志布志の海を未来に残しましょう。

■問い合わせ先 志布志海上保安署 TEL 472-4999

市報しぶしに掲載する

有料広告を募集します！

市では、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、市報しぶしに掲載する有料広告を募集します。

市内外の企業のほか個人、団体の広告にもご利用いただけます。

■問い合わせ先

市役所総務課 TEL 474-1111（内線 214）

志布志市くらしのカレンダー

休日当番医・水道修繕当番店は33ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibusshi.lg.jp までご一報ください

13 (水)	第1回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール) 肺がん検診(松山地区※1)	28 (木)	すこやか大学(9:00~ 有明学級)
14 (木)	育児学級(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00受付 宇都鼻研修センター) 肺がん検診(松山地区※1)	29 (金)	曾於地区土木協会幹事会(9:30~ 曾於市役所) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
15 (金)	曾於地区土木協会幹事会(9:30~ 曾於市役所) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(松山地区※1)	30 (土)	第61回県民体育大会曾於地区大会(県体プレ大会) 曾於地区内
16 (土)	にこにこひろば(14:00~ 改善センター) マタニティーコンサート(14:00~16:00 やっちくふれあいセンター)	1 (日)	第61回県民体育大会曾於地区大会(県体プレ大会) 曾於地区内
17 (日)		2 (月)	第2回田舎暮らし通学学舎(~7日 体験館)
18 (月)	三種混合予防接種(13:30~14:00受付 有明改善センター) 肺がん検診(松山地区※1)	3 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 法律相談(13:00~15:00 本庁3階会議室)
19 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 法律相談(13:00~15:00 志布志支所5階会議室) 肺がん検診(松山地区※1)	4 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 第4回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) すこやか大学(9:00~ 川西学級) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)
20 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 志布志市・大崎町合同16mm映写機講習会(~21日) すこやか大学(9:00~ 川西学級) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 有明改善センター) 肺がん検診(松山地区※1)	5 (木)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(松山地区※1)
21 (木)	年金移動相談(10:00~15:00 志布志支所1F会議室) 第2回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) 行政相談(13:00~16:00 志布志支所5階会議室)	6 (金)	子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(松山地区※1)
22 (金)	すこやか大学(9:00~ 伊崎田学級) 育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	7 (土)	
23 (土)		8 (日)	第2回おじゃったもんせクリーン大作戦(市内全域) 潤ヶ野地区ふれあい移動市長室(14:00~16:00 出水中学校体育館)
24 (日)		9 (月)	
25 (月)	乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 3歳児健康診査(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター)	10 (火)	
26 (火)	1歳6ヶ月児健康診査/麻しん風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	11 (水)	第5回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)
27 (水)	第3回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) 第2回創年市民大学「下津公一郎」講演(18:50~20:30 市文化会館) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	12 (木)	すこやか大学(9:00~ 有明学級) 夏井・陣岳地区ふれあい移動市長室(19:00~21:00 夏井地区公民館) 1歳児歯科相談(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00受付 宇都鼻研修センター)
		13 (金)	すこやか大学(9:00~ 伊崎田学級) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
		14 (土)	第3回創年市民大学「しぶしIKIKI夢発見塾」(9:10~17:00 市文化会館)

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

編集後記

▼今号から市報しぶしでは身近なことから地球温暖化などの大きな問題までを題材に市民の皆様にご協力いただき分りやすく紹介する『特集』を定期的に組むことにしました。▼今回は、志布志市の知的障害者作業所「しぶし夢しずく工房」を通して、障害者問題を紹介しました。▼携わった方々にインタビューを行いました。皆さんが高い志にただただ感動するばかりでした。▼ついつい自分のことばかり考えがちですが、もっと広い視野で、ものごとを考えることに幸せのとらえ方も違ってくることに驚きました。▼担当の不勉強で、この感動や携わった方の思いをどれだけ伝えることができたかは心配なところですが、▼今後、取り上げてほしい特集や感想などありましたら、下記までご連絡をお願いします。(お)

6月・7月の行事予定
 げんき市(昭和通付近)
 毎週土・日曜日(9時~15時)
 花野果市(田之浦ふるさと交流館)
 6月24日(9時~12時)
 戌の市(宝満寺)
 6月21日、7月3日、15日
 駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
 毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
 そば処ちんたら庵(山重芝用)
 毎週日曜日11時~14時
 おじゃったもんせクリーン大作戦
 7月8日(市内一円)

©この広報紙は再生紙を使用しています。